

R.I.D.2660 INTERACT
ANNUAL REPORT
(2018-2019)

SCRUM

~No.44~

Interact
Rotary Sponsored Club



目 次

| | |
|-------------------------------|----|
| ◆ 発刊にあたって | 1 |
| ◆ 2017-2018 年度 新入生歓迎会報告 | 2 |
| ◆ 2018-2019 年度 海外研修報告 | 7 |
| ◆ 2018-2019 年度 年次大会報告 | 24 |
| ◆ 各インタークトクラブ活動報告 | 36 |
| 清風学園 IAC | |
| 大阪桐蔭中学校・高等学校 IAC | |
| 浪速中学校・浪速高等学校 IAC | |
| 四天王寺高等学校・中学校 IAC | |
| 金光八尾中学校高等学校 IAC | |
| 相愛中学校・高等学校 IAC | |
| 大阪国際大和田中学校・高等学校 IAC | |
| 高槻中学校・高等学校 IAC | |
| 開明中学校・高等学校 IAC | |
| アサンプション国際中学校高等学校 IAC | |
| ◆ 各インタークトクラブ名簿 | 48 |
| ◆ ローテーション表 | 59 |
| ◆ 編集後記 | 60 |

《SCRUM No.44》 発刊にあたって

スクラムの発刊にあたり、各学校で行っておられるインタークトクラブの活動報告と、新入生歓迎会・海外研修・年次大会などの報告文章を寄稿してくださりインタークターの皆様、顧問の先生方に心より感謝を申し上げます。

本年度は、皆様の仲間として、アサンプション国際中学校・高等学校インタークトクラブが創立され、当地区で10番目のインタークトクラブが誕生しました。このことは、大変喜ばしいことであり、日頃皆様が一生懸命にクラブ活動を行ってきた賜物だと感じております。今後もインタークトクラブ活動で学ばれた奉仕の精神を、世界の未来を担う人財の一員として、リーダーシップを持ってご活躍し、世界の発展に寄与するように努力をお願いします。

そしてこのSCRUMは、皆様が1年間に渡り交流事業や奉仕活動を行った、思い出の詰まった大変貴重な本冊です。いつの日も、このページを読むごとに多くの活動が書き思い出としてよみがえってくると思います。題名のNo.44と同時に44年間の歴史の中で、諸先輩が行ってきた各活動の継承と、皆様が眞面目に取り組みをされた証となる一冊です。また、各活動にご尽力を頂きました、各学校顧問の先生方、関係者の皆様、山本ガバナーをはじめ多くのロータリアンの皆様、事務局の皆様にも心より御礼申し上げます。SCRUMを編集・発刊の、ご担当頂きました、金光八尾中学校・高等学校インタークトクラブの皆様、顧問の先生方にも厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

平成31年2月28日

国際ロータリー第2660地区
インタークト委員会
委員長 中野 隆二



2017—2018 年度
国際ロータリー第 2660 地区

インターラクトクラブ 新入生歓迎会



日 時：2018 年 6 月 3 日（日）

場 所：相愛中学・高等学校 4 階 講堂

ホストクラブ：相愛中学・高等学校インターラクトクラブ

スポンサークラブ：大阪ロータリークラブ

国際ロータリー第 2660 地区 2017-18 年度 インターハクトクラブ新入生歓迎会 プログラム

目的：新たな地域の魅力を探しながらインターの親睦をはかる
日 時：2018年6月3日（日） 9:00 受付
9:30—16:00 解散
場 所：相愛中学・高等学校 4階 講堂
住所 大阪市中央区本町4-1-23 TEL 06-6262-0621

活動内容：「大阪再発見」グループごとの現地踏査と発表

プログラム

| | | | |
|-------|---|-----------------------|--------|
| 9:00 | 受付・点呼 | | |
| 9:30 | 開会式（4階 講堂） | | |
| | 点鐘・開会宣言 | 相愛 IAC 会長 | 笠 真菜 |
| | IAC の歌 齊唱 | ソングリーダー相愛 IAC | 浦島 菜那 |
| | 開会の言葉 | RI 第 2660 地区ガバナー | 片山 勉 |
| | | RI 第 2660 地区インターラクト委員 | 小浦 芳生 |
| | 歓迎の言葉 | 大阪ロータリークラブ副会長 | 塙野 秀作 |
| | 来賓・参加クラブの紹介 | 大阪 RC クラブインターラクト委員長 | 山田 惣一郎 |
| 10:10 | ・現地探査前 注意と案内 ・班分け ・班内で自己紹介、目的地の決定 | | |
| 10:30 | 現地踏査 出発 | | |
| 12:30 | 帰校 | | |
| 13:30 | グループ発表（各 3分） | | |
| 15:30 | 閉会式・講評（4階 講堂） | | |
| | 講評 RI2660 | RI 第 2660 地区ガバナーエレクト | 山本 博史 |
| | 閉会宣言 | 相愛 IAC 会長 | 笠 真菜 |
| 16:00 | 閉会 | | |

2018年 インターアクト新入生歓迎会 出席者一覧(2018.6.3)

| | 班 | |
|----------|---|-------|
| ガバナー | | 片山 勉 |
| パストガバナー | | 泉 博朗 |
| ガバナーエレクト | | 山本 博史 |
| ガバナーノミニー | | 四宮 孝郎 |

| 清風学園 | | |
|-------|---|--------|
| 顧問 | | 儀満 光治 |
| | | 森田 一義 |
| 中1 | ○ | 小池 祐太朗 |
| | ○ | 寒川 魁人 |
| | ○ | 木村 諭弥 |
| 中2 | ○ | 安達 賢豊 |
| | ○ | 石丸 空輝 |
| | ○ | 小畠 知大 |
| | ○ | 芝原 謙馬 |
| 中3 | | 主島 悠太 |
| | ○ | 徐 太介 |
| 高1 | | 栗岡 賢誠 |
| | | 原田 雄斗 |
| | ○ | 前田 峻輝 |
| | ○ | 池下 榮之助 |
| | ○ | 大谷 祥一郎 |
| | ○ | 川本 穏 |
| | ○ | 鈴木 陸斗 |
| | ○ | 関谷 隆明 |
| | ○ | 藤光 祐杜 |
| 高2 | | 阿倉 雄大 |
| | | 神川 慶祐 |
| | | 桑田 康嗣 |
| | | 岡所 良太 |
| | | 日比 功太 |
| | | 矢田 隼也 |
| | | 山下 瑞介口 |
| | | 奥田 功太郎 |
| | ○ | 岩壺 拓真 |
| | ○ | 坂本 虎太朗 |
| | ○ | 新谷 崇樹 |
| 大阪南RC | | 伊藤 芳晃 |
| | | 木下 仁湊 |
| | | 早瀬 祥人 |

| 大阪桐蔭 | | |
|------|---|--------|
| 顧問 | | 仲谷 浩一 |
| | | 浦木 道史 |
| | | 山西 啓太 |
| 高1 | ○ | 塙 優真 |
| | ○ | 百地 謙馬 |
| | ○ | 宮崎 海光 |
| | ○ | 野村 僕貴 |
| 高2 | | 池山 美晴 |
| | | 島田 花菜 |
| | | 土本 千鶴 |
| 大東RC | | 橋本 正幸 |
| | | 佐藤 多加志 |
| | | 木村 克己 |
| | | 中野 秀一 |
| | | 東村 正剛 |
| | | 中鳴 啓文 |
| | | 空門 満也 |
| | | 森岡 信晶 |
| | | 中野 隆二 |
| | | 西山 潤一 |
| | | 森田 武雄 |

| 浪速 | | |
|---------|---|--------|
| 顧問 | | 伊藤 富樹 |
| | | 田井 香織 |
| 高1 | ○ | 平子 咲希 |
| | ○ | 山本 美月 |
| | ○ | 鈴木 将真 |
| | ○ | 藤井 魁 |
| 高2 | | 石井 叶大 |
| | | 島田 穏 |
| | | 西浦 ちえり |
| | | 服部 爽乃 |
| | | 松村 実紅 |
| 高3 | | 山形 奈槻 |
| | | 藤浪 稜馨 |
| | | 木瀬 敢太 |
| | | 八木 風雅 |
| 大阪帝塚山RC | | 片山 一歩 |

| | 班 | |
|------|---|--------|
| 金光八尾 | | |
| 顧問 | | 森 祥太郎 |
| | | 前田 裕子 |
| | | 安藤 美帆 |
| | | 山吹 セリナ |

| | | |
|----|---|--------|
| 高1 | ○ | 石井 洋大 |
| | ○ | 山本 温人 |
| | ○ | 迫田 和加奈 |
| | ○ | 福中 綾乃 |
| | ○ | 芝内 風旗 |
| | ○ | 井谷 春菜 |
| | ○ | 川合 遥 |
| | ○ | 中原 愛礼華 |
| | ○ | 藤田 沙香 |
| | | 小阪 直輝 |

| | | |
|----|---|-------|
| 高2 | ○ | 阿部 亜美 |
| | ○ | 翁坂 敦士 |
| | | 熊谷 健 |
| | | 清水 佑祐 |
| | | 道家 鳩将 |

| | | |
|------|---|--------|
| 八尾RC | ○ | 古角 和詩 |
| | | 豊海 宏二郎 |
| | | 今西 美優 |
| | | 竹内 和穂 |
| | ○ | 星島 瑞奈 |

| 相愛 | | |
|------|---|--------|
| 顧問 | | 若生 哲 |
| | | 福迫 司 |
| | | 元谷 沙織 |
| 中2 | ○ | 宮崎 瑞姫 |
| | ○ | 荒木志乃 |
| | ○ | 楠美 澄 |
| | ○ | 小山 侑沙 |
| 中3 | | 井上 萌春 |
| | | 野田 祐那 |
| | ○ | 小中 凜 |
| 高1 | | 森岡 風果 |
| | | 小西 彩香 |
| | | 浦島 奈那 |
| 高2 | | 村田 都 |
| | | 奥田 雛子 |
| | | 小松 磨未子 |
| 高3 | | 笠 真菜 |
| | | 山田 惣一郎 |
| | | 塙野 紗作 |
| 大阪RC | | 小浦 芳生 |
| | | 戸井 刷 |
| | | 岡橋 克純 |

| 大阪国際大和田 | | |
|-----------|---|--------|
| 顧問 | | 松川 稔 |
| | | 片山 徹 |
| 高1 | ○ | 牧 彩奈 |
| | ○ | 三島 愛香 |
| | | 田中 沙季 |
| | | 藤原 楓 |
| | | 福島 由唯 |
| | | 山口 楓華 |
| | | 杉山 裕香 |
| | | 今城 沙友理 |
| | | 鞍留 瑞季 |
| | | 茶谷 明日香 |
| 守口イブニングRC | | 福田 治夫 |

| | 班 | |
|------|---|-------|
| 四天王寺 | | |
| 顧問 | | 岡 宏治 |
| | | 梶本 康子 |
| | | 松本 真奈 |
| | | 岡崎 玲奈 |

| | | |
|----|---|-------|
| 高1 | ○ | 西原 彩夏 |
| | | 木村 紗 |
| | ○ | 吉田 明里 |
| | ○ | 外山 瑠那 |
| | ○ | 吉野 瑠記 |
| | ○ | 稻上 陽菜 |
| | ○ | 片桐 礼捺 |
| | ○ | 乾 叶佳 |
| | | 小室 実央 |
| | | 山田 彩加 |

| | | |
|---------|---|--------|
| 大阪天王寺RC | ○ | 羽賀 順一 |
| | | 金本 恒二郎 |
| | | 水取 孝司 |
| | | 西浦 誠二 |
| | | 谷野 清孝 |
| | | 土屋 篤 |
| | | 津留 正孝 |
| | | 松本 隆司 |
| | | |

| 高楓 | | |
|------|---|--------|
| 顧問 | | 田中 敏博 |
| 中2 | ○ | 熊崎 愛 |
| | ○ | 藏田 ヒカリ |
| | | 柳 蒼太 |
| | | 三井 育俊 |
| 中3 | | 張 東海 |
| | | 佐治 秀真 |
| | ○ | 黒田 廣生 |
| | ○ | 高野 由暉 |
| | ○ | 讚井 裕人 |
| 高2 | | 村上 輝直 |
| | | 小阪 大輔 |
| 高楓RC | | 内本 繁 |
| | | 朝倉 通憲 |

| 開明 | | |
|---------|---|--------|
| 顧問 | | 三本杉 博美 |
| 中2 | | 北川 瑞葉 |
| | | 向井 美琴 |
| | | 岡本 士 |
| 中3 | | 西川 拓志 |
| | | 森山 輝 |
| | | 矢鋪 康 |
| 高1 | ○ | 安田 彩瑛 |
| | ○ | 池本 里奈 |
| | | 辻 義光 |
| 大阪中之島RC | | 井本 万尋 |
| | | 杉村 雅之 |
| 大阪東RC | | 廣田 雄一 |
| | | 能勢 孝一 |

| アサンプション国際 | | |
|-----------|---|--------|
| 顧問 | | 松平 麻也 |
| 中1 | ○ | 川端 香佳 |
| 中3 | ○ | 大村 初 |
| 高1 | ○ | 古瀬 日菜 |
| 池田くわはRC | | 田中 隆弥 |
| | | 高原 誠一郎 |

| | | |
|----------|--|-------|
| ロータリークラブ | | 三窪 真由 |
| | | 中島 宏喜 |

| | | |
|---------|--|-------|
| ガバナー事務局 | | 井上 望美 |
| | | 加茂 春日 |

| | |
|----------|-----|
| ロータリアン | 48 |
| 顧問 | 22 |
| インターラクター | 127 |
| ローターアクター | 2 |
| 事務局 | 2 |
| 合計 | 201 |

新入生歓迎会について

相愛中学校・高等学校 IAC 会長 笠 真菜

2017-18 年度インターラクト新入生歓迎会は、例年と異なり「新たな地域の魅力を探しながらインターラクターの親睦をはかる」を目標に掲げました。ロータリアンの方々に付き添っていただきインターラクターの皆さんに、大阪の新発見をしてもらう企画でした。当日、配布しました資料に印刷した文章をここにもう一度掲げます。企画から実施に至る思いを書いていますので、もう一度ご覧下さい。

国際都市として発展し続けた大阪は、今や多くの観光客がおとずれるようになりました。インバウンドという言葉も耳慣れてきたように思います。

私たちインターラクターは、奉仕の精神をもってその活動に励んでいます。年ごとに国際交流の機会も与えていただいている。多くの観光客が訪れるこの大阪も、何度も訪れる観光客がいらっしゃる一方、関西には魅力的な観光地があるけれど。まずは京都、神戸…そして余裕があれば大阪、奈良も行ってみようという方もいらっしゃいます。

そこで外国から来られたときに紹介できるところ、また国内の他の地域のインターラクターがお越しになつたら、こんな魅力もあると伝えられるようなところを見つけ、その魅力を共有しようというのが今回の副次的なねらいです。

大阪を楽しみながら、インターラクター同士の親睦を深めたいと思います。あまりに大胆な企画に驚かれたり、眉をくもらせる人もいたりで、どうなるかなと思いましたが、カメラや ipad を持ってきててくれた人、あそこが良いとかポイントを勧めてくれる人がいてワイワイがやがやとできたこともありとても楽しい新入生歓迎会ができました。昼からのプレゼンでは、それぞれが異なるところに出向いたということもあって、同世代から観光案内をしてもらっている気分になり親睦はもちろん良い発見ができたと思いました。

最後になりましたが、お祝いのお言葉を下さいましたガバナーの片山様、ご講評で過分なお言葉を下さいましたガバナーエレクト山本様、また今回出席いただき現地踏査に同道して下さった多くのロータリアンの方々、顧問の先生方、楽しく歓迎会を支えて下さったすべての地区インターラクターの皆さんにお礼を申し上げます。

インターラクタクラブ新入生歓迎会をふりかえって

相愛中学校・高等学校 IAC 顧問 若生 哲

新入生歓迎会のホスト校に決まったのは、ずいぶん前のことではあるものの「年次大会」ホストの任を終えて、準備にかかったのは、6/3から遡ること年末あたりではなかったかと記憶しています。ただ始めるといつても、何ができるかという企画を練るところからでした。

親睦の会ですが、何か刺激になればと考え、会場を学校に据えて東西南北へ移動するのに便利な御堂筋本町駅の真上にあることを生かしたいと考えました。さらに、インターラクタクラブメンバーが現代的課題に取り組む若者の視点を持つべきではないか、一昨年に香港からのインターラクターの来阪応対の経験を踏まえ、この地区に国の内外からお客様がいらっしゃったら私たちはどのようにもてなすのが良いだろうかなどと思いをめぐらせました。私どもは「船場の学校」と呼ばれた歴史があり、情報をも行き来させる近江商人の影響を強く受けた風土の色合いを皆で共有することをもねらいの中に入れ込みました。

その折、思いついた言葉を列挙いたしますと「親睦」「現代的課題」「情報」「共有」そして「交流」というところだったと思います。時代は不可逆的進歩を遂げ、自国に都合の良い国際化から他者ルール依存のグローバル化へスライドし、デジタル技術もまた A. トフラー『第三の波』が予想したところへと進み、今や仕事ばかりでなく学びの質も変更を余儀なくされています。私たちがかつて商都大阪として繁栄をきわめたこの地の魅力を探査し、地域の魅力のイノベーションの基盤を構築すべく、行動してみたいと思いました。今回、訪日外国人が増加していく中で忘れ去られてしまっているようなところ、大阪が日本のみならず世界に誇れるところであるところを再発見したいと願いました。今回の歓迎会を契機に新たな再発見をするための萌芽がインターラクタクラブそれぞれに宿ってほしいと思いました。

イメージ化のための「適塾と牛痘」についてのプレゼン鑑賞のあと、グループごとに現地踏査に出向いてもらいました。現地の詳しいレポートをはじめ、グループによってはそこでの感想やグループメンバーの表情、ついには食べ物についてのレポートがあるなど愉快で有意義な現地踏査レポートと親睦の会になりました。iphone、ipad などデジタル機器を使いこなすことはもちろんインターラクターたちが大阪の価値をより高めるための力を持ち合わせていることを確認できたのもとても喜ばしいことでした。地区インターラクターの皆さんを誇らしく思いました。最後となりましたが、機会を下さったロータリアンの皆様、協力して下さった顧問の先生方、御礼申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。

支那行動報告書

支那行動報告書

支那行動報告書

支那行動報告書

2018-2019 年度
国際ロータリー第 2660 地区

海外研修旅行 (台湾)

支那行動報告書

海外研修行程表

| DATE | Place | From | Contents |
|----------|-----------------|-------|---------------------------------|
| 2018/8/2 | 集合 | 8:30 | 関西空港 4 階エバー航空チェックインカウンター前 |
| (木) | | 8:00 | 結団式 |
| | 飛行 | 11:10 | 関西空港→台北 桃園国際空港到着 |
| | 移動 | 14:35 | 専用バスにて台中へ移動 |
| | 観光 | 16:30 | 高美湿地見学 |
| | 夕食 | 18:30 | ホテル到着後、夕食（台中市内：エバーグリーン・ローレルホテル） |
| | 練習 | 19:30 | 歌・ダンス・音頭練習 |
| 2018/8/3 | 移動 | 9:00 | ホテル出発 |
| (金) | 歴史研修 | 9:15 | 第 3461 地区 RC 設営による案内 |
| | | 午前 | 台中公園、太陽餅博物館、 |
| | | | 台中第四協同組合銀行、宮原眼科 |
| | 移動 | 11:30 | 台中第一高級中等学校到着 |
| | 交流事業 | 11:45 | 昼食後、交流事業開始 |
| | | | 両国のプレゼン、文化交流、活動紹介、ゲーム |
| | 奉仕事業 | 16:00 | 清掃・募金・施設訪問 |
| | | 17:00 | 一中街散策 |
| | | 18:00 | 台中第一高級中等学校 体育館にてウェルカム・パーティー |
| | 移動 | 20:30 | ホテルへ移動 |
| 2018/8/4 | 移動 | 8:30 | ホテル出発 |
| (土) | 自然・歴史研修 | 10:45 | 八田興一記念公園・鳥山頭ダム |
| | 移動 | 13:10 | 昼食後出発 |
| | 自然・震災 危機管理研修 | 15:00 | 921 地震教育園区 |
| | | 17:15 | ホテル到着（台中市内：エバーグリーン・ローレルホテル） |
| | | 18:00 | フェアウェルパーティー |
| 2018/8/5 | 移動 | 8:30 | ホテル出発 |
| (日) | 歴史研修 | 9:00 | 宝覚寺見学 |
| | | 10:45 | 台中カルフールにて自由行動および昼食 |
| | 移動 | 13:00 | 専用バスにて桃園国際空港へ移動 |
| | 飛行 | 17:30 | 桃園国際空港→関西空港 |
| | | 21:10 | 関西空港到着後、解散 |

2018-2019年度インター・アクト海外研修(台湾)参加者名簿

| 参加クラブ名 | 氏名 |
|---------|--------------|
| 大阪南 | 早瀬 祥人 |
| | 木下 仁湊 |
| | 小椋 隆史 |
| | 豊川 總雄 |
| 大東 | 中野 隆二 |
| | 森田 武雄 |
| | 中嶋 啓文 |
| | 橋本 正幸 |
| | 田川 和見 |
| | 中野 秀一 |
| | 東村 正剛 |
| | 佐藤 多加志 |
| | 空門 満也 |
| | 谷中 宗貴 |
| | 柿木 篤 |
| | 西山 潤一 |
| | 中崎 諭 |
| | 中島 崇 |
| 大阪天王寺 | 松本 隆司 |
| | 西浦 誠二 |
| | 土屋 篤 |
| | 児林 秀一 |
| 八尾 | 大槻 恭介 |
| | 野村 俊隆 |
| | 吉田 法功 |
| | 松岡 一郎 |
| 大阪 | 西村 栄一郎 |
| | 小浦 芳生 |
| | 福田 治夫 |
| 守口イブニング | 元古 隆司 |
| | 小林 澄子 |
| | 石山 雅(クラブ事務局) |
| | 三谷 順一 |
| | 柳本 幹男 |
| | 小阪 大輔 |
| 高槻 | 橋本 憲治 |
| | 藤井 敏雄 |
| | 伊藤 智秋 |
| | 西本 恵美子 |
| | 内本 繁 |
| 大阪中之島 | 辻 義光 |
| | 井本 万尋 |
| 大阪東 | 能勢 孝一 |
| | 廣田 雄一 |
| 池田くれは | 田中 隆弥 |
| | 高原 誠一郎 |

| | |
|----------|-----|
| ロータリアン | 46 |
| 顧問・教員 | 12 |
| インター・アクト | 55 |
| その他 | 1 |
| 合計 | 114 |

| 参加校名 | 氏名 |
|-----------------|------------|
| 清風学園 | 森田 一義(顧問) |
| | 日比 功太 |
| | 矢田 隼也 |
| | 奥田 功太郎 |
| | 岩壺 拓真 |
| | 園所 良太 |
| 大阪桐蔭中学・高等学校 | 浦木 道史(顧問) |
| | 島田 花菜 |
| | 土本 千鶴 |
| | 太田 明菜 |
| | 塚本 真帆 |
| | 岡本 莉苑 |
| 浪速中学校・浪速高等学校 | 松井 泉葵 |
| | 田井 香織(顧問) |
| | 石井 叶大 |
| | 島田 穏 |
| | 西浦 ちえり |
| | 服部 爽乃 |
| 四天王寺高等学校・中学校 | 松村 実紅 |
| | 梶本 康子(顧問) |
| | 枚田 杏梨 |
| | 中村 藍紀 |
| | 小室 実央 |
| | 山田 彩加 |
| 金光八尾中学校高等学校 | 鍵本 風花 |
| | 完山 百合乃 |
| | 兵頭 虹香 |
| | 吉田 彩伽 |
| | 前田 裕子(顧問) |
| | 中原 愛礼華 |
| 相愛中学・高等学校 | 藤田 沙香 |
| | 今西 美優 |
| | 星島 瑠奈 |
| | 竹内 和穂 |
| | 福迫 司(顧問) |
| | 笠 真菜 |
| 大阪国際大和田中学校・高等学校 | 高島 未貴 |
| | 本多 花 |
| | 松浦 華奈 |
| | 浦島 菜那 |
| | 松川 稔(顧問) |
| | 玉木 壽成(顧問) |
| 高槻中学校・高等学校 | 今城 沙友理 |
| | 茶谷 明日香 |
| | 鞍留 瑞季 |
| | 本田 里々愛 |
| | 馬渕 夢歌 |
| | 田中 沙季 |
| 開明中学校・高等学校 | 藤原 楓 |
| | 野村 聰一(顧問) |
| | 藏所 健太郎 |
| | 柳 蒼太 |
| | 佐治 秀真 |
| | 張 東海 |
| アサンプション国際 | 三井 育俊 |
| | 三本杉 博美(顧問) |
| | 良原 梶保 |
| | 西川 拓志 |
| | 中村 恵央 |
| | 河本 聖己 |
| 看護師 | 藤岡 あやね |
| | 松平 麻也(顧問) |
| | 丹澤 直己(副校長) |
| | 元木 玲那 |
| | 柳井 剣心 |
| | 古渕 日菜 |
| | 川端 香佳 |
| | 前川 加代子 |



桃園国際空港からバスで移動し、高美湿地に向かいました。空は曇りがかったものの、目的地に近づくにつれて徐々に晴天となりました。バスを降りると、まず目に飛び込んできた風景に感動を受けました。それは辺り一面水面に反射した天空の景色が鏡面になった風景で、水平線の向こう側まで見えそうなほどでした。高美湿地の由来は、清朝の時代に彰化県志中で「高密」と呼ばっていました。その一帯の早期集落の一つが「清水」という名で、日本統治時代には「高美」と改名されたそうです。高美湿地はもともと、バードウォッチングのスポットとして知られており、珍しい渡り鳥の繁殖地ともなっていたり、絶滅の危機に瀕した珍しい植物「雲林莞草」が広がっていました。訪れたときには干潮の時間帯ということもあって、桟道がにぎわっており、その下を見ると小さなカニやムツゴロウが観察できました。また時間帯によっては違う景色が見られる点がとても魅力的に感じました。高美湿地では都会でなかなか味わえないような透き通った自然の空気を存分に味わうことができ、この地を去るときには名残惜しい気持ちになったのを覚えています。

高美湿地のある台北から台中にあるエバーグリーンローレスホテルへ向かい、夜には台湾に到着してから初めての食事となりました。テーブルは各学校のインタークーターが別々の席に分けられていたため、緊張感のある中での食事でした。しかし、次々に出てくる見慣れない料理に「この魚は何だろう?」「これは日本の○○に似ている」などといった会話が自然と生まれることにより、場が和んだように思います。食後は、歌や音頭練習を行いましたが、日本での全体練習は大阪国際大学で行った一回だけであったこともあり、ホテルでの練習でも最初はなかなか歌の声も出ず、ハモリもしっかりしない状態でした。しかし、何度か練習するうちに声も出るようになり、綺麗なハモリにもなってきました。同様に音頭練習も踊っていくうちに体が覚えていき、数回程度の練習である程度終えることができました。

台湾の学生さんたちに日本の伝統を伝えたいという思いで、一生懸命練習に励むことができました。





私たちは台北の桃園国際空港に到着してからバスで高美湿地に向かいました。高美湿地は非常に長い木の歩道が作られており、湿地の奥まで観光出来るようになっていました。他の方々は実際に入ってみて、湿地を足で感じておられた観光客が多くいたように思います。私達が、観光したのは夕方の潮が少し引いてきていた時間帯でした。その為、湿地にあいていた穴から頭を出してくる蟹など、生息している生物達を近距離で観察できました。また、まだ潮が満ちている奥の湿地には、多く立ち並んだ風車を背景とした景色が水に反射し、その絶景を離れた木の歩道から眺めることが出来ました。人間の手によってなんでも作られる近代とは違って何千年もかけて自然の営みや生き物によって作られた高美湿地は素晴らしく、人間が足を踏み入れてはいけないような未知の世界のように感じました。



海外研修 2 日目



金光八尾中学校高等学校

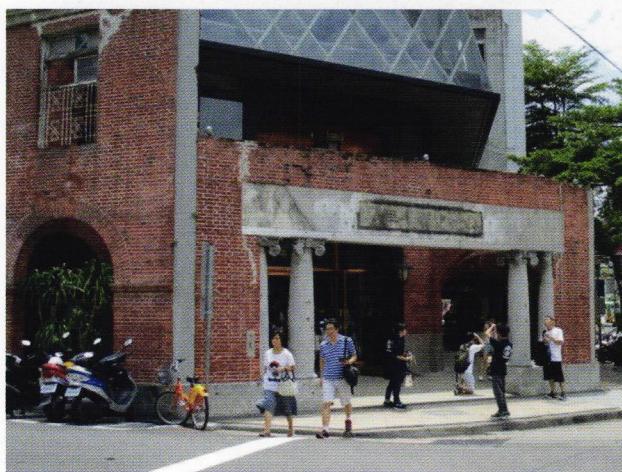
2日目は、朝から台中公園を散策しました。台中市内にあるのですが、日本ではあまり見かけない白い鳩や小動物のいる自然豊かな公園でした。その後、歴史的建造物の宮原眼科に行きました。日本の統治時代に眼科だった建物は、現在、スイーツショップに改装され、その名前からは想像もつかないおしゃれなお店でした。

お昼頃、台湾のインタークリエーターと交流するため「台中第一高級中等学校」に訪問しました。想像以上のインタークリエーターの数と盛大な歓迎に戸惑いながらも、嬉しかったです。交流会が始まり、一緒にお昼ご飯を食べました。あまり話が続きませんでしたが、台湾のインタークリエーターはとても親切でたくさん話しかけてくれました。両国の文化を紹介するプレゼンテーションでは、発表する前は不安で緊張しましたが、大勢の前で英語を話すという経験ができる良かったです。その後のゲーム「じゃんけん列車」と「だるまさんが転んだ」では、お互いの距離が縮まった気がしました。グループに分れて、学校近くの商店街で、ゴミ拾いの奉仕活動も一緒にしました。30分位でゴミ箱がいっぱいになりゴミの多さに驚きました。

ウェルカムパーティーでは、台湾のインタークリエーターとの話が弾みました。日本のことや私たちのことについて質問してくれたり、様々な料理を紹介しながら、フカヒレスープを何度も入れてくれました。驚いたことは、彼らが日本の有名人・アニメ・マンガなどを良く知っていて、日本語も勉強しており、とても親目的だということです。話題が豊富で優しくフレンドリーなので、一緒にいて楽しかったです。台湾語で簡単な挨拶や台湾の文化・風習などをもっと勉強して理解しておけばよかったと、少し後悔しました。

研修を通して、異文化交流の楽しさと大切さを学びました。また、普段の生活では、英語を使うことがほとんどないので、英語でコミュニケーションがとれて嬉しかったです。英語をもっと学習しようと思いました。

とても貴重な体験をさせて頂き、有難うございました。このような機会を与えてくださった各学校の先生方、ロータリーの先生方をはじめ、多くの方々に感謝しています。そして、友達になれたインタークリエーターの皆さん、4日間ありがとうございました。



海外研修 2 日目



浪速中学校・高等学校 高校 2 年

石井 叶大 島田 穏 松村 実紅 服部 爽乃 西浦 ちえり

2 日目は、台中公園（旧台中神社）での歴史研修から始まりました。美しい緑の中に、参道、石灯籠そして狛犬や神馬像まで昔のままに保存されています。今や近代化に突き進む日本に統治されていた国が、こうした遺産を 100 年以上も守り続けてくれていることに感動しました。

その後は人気の 2 店でショッピングです。

太陽餅博物館では店員さんから歴史案内を受けました。印象に残ったのは、太陽餅の名前の由来が日本国旗であること、そして台中駅と東京駅はどちらも日本人建築家・辰野金吾さんの設計であることです。

宮原眼科では巨大図書館のような幻想的な内装と魅惑的なスイーツに歓声が上がりました。「インスタ映え」という流行語がこれ以上合う空間はありません。暑さを忘れるような、とろける甘さのアイスクリームも忘れられません。

お昼に交流先の台中一中高校に到着しました。盛大な歓迎が、今も目に焼きついでいます。いざ顔を合わせると緊張してなかなかうまく話せませんでしたが、インター アクターが皆とても優しく、一生懸命話を聞いてくれるので、ゲーム大会のころにはすっかり打ち解けていました。

文化プレゼンでは、両国のインター アクターが流暢な英語で堂々と話す姿を見て、同世代ながら、自分達もいつかあになりたいと思いました。

夕方から清掃活動も行いました。現地インター アクターは、人ごみのなかで交差点を渡るときにはいつも前に出て誘導してくれました。また、軍手を全部私達にくれて、自分達は素手で文句も言わず、雨上がりのどろどろになったゴミを拾っていました。こんな温かく優しい友人との出会いは、私達の宝物です。

学校を出るときに連絡先を交換し、これからもずっとつながっていようと約束しました。いつか日本を訪ねてもらい、お礼がしたいです。

このような貴重な経験ができる機会を与えて下さったロータリークラブの皆様、本当にありがとうございました。



海外研修 3 日目



高槻中学校・高等学校 中学3年 柳 蒼太

我々は、毎日の日課「買い出し」に行くため、5時半に起きた。向かったのは「頂好超市」。ここは、地域密着型のスーパーでありながら観光客に向けてのちょっとしたお土産を売っていた。

道中では、「台湾の早朝」を見ることができた。ホテルを出発して、少し歩けば趣を感じるお店が軒を連ねる通りや、おじ様達が朝体操を楽しむ公園も見えた。この体操は台湾では非常に馴染みがあるそうだ。

早朝買い物では、気づくことがまだある。それは緑が多いことだ。住居のベランダには、植物が多く見られた。通りにもたくさん木があった。これほど自然豊かであるが空気は汚い。原付が多いからであろうか。実は、台湾では毎月決まった日に、店や道教のお寺の前で大量の紙を燃やす「拝拜」というお参りの習慣があって空気中に不純物が放出してしまうらしい。しかし、このままでは台湾の環境がむしばまれていくだろう。生活習慣やインフラの整備次第で大幅な改善ができるが独自の文化を受け継いだまま、環境を改善するのは難しいと思う。今後さらなる発展がある台湾がどのように成長を遂げていくのか非常に興味深いものだ。

さて、朝食を終えると観光だ。午前中、八田與一紀念公園と烏山頭ダムを訪れた。八田與一紀念公園では日本の誇れる八田與一について学んだ。彼は1年目には稻を栽培し、2年目にはあまり水を必要としないサトウキビ、そして3年目には水をまったく必要としない雑穀類の栽培をするという輪作農法を生み出し、15万haの耕地を灌漑にした。彼のおかげで米栽培、砂糖栽培が飛躍的に成長し、台湾南部は大穀倉地帯となり、台湾経済を大きく支えた。

烏山頭ダムでも先進的な灌漑システムを造り上げた彼のすばらしさ、偉大さを再確認させるものであった。

今回の台湾研修で台湾の魅力を発見できた。現地の温かい雰囲気の中での交流事業も非常に楽しめた。来年は高槻が幹事校を務めさせていただく。今回の研修を超えるモノにしたい。



海外研修 3 日目



四天王寺高等学校中学校 高校 2 年 兵頭 虹香

3 日目の午後、訪問前からとても興味があった 921 地震教育園区に行きました。たまたま台湾滞在初日に地震があり、もし大地震がきていたらどうなっていたのだろうと考えていたからです。地震教育園区内には、大地震で断層ができ隆起したグラウンドや、崩れて部屋の中がむき出しになっている校舎が残されており、衝撃を受けました。私は東日本大震災や熊本地震を大阪で経験しましたが、被災した建物を間近で見たことがありませんでした。テレビ越しで見るのとは全く異なり、自然の脅威に圧倒されました。日本で地震に関する施設に行くことがなかったので、とてもよい体験ができたと思います。地震大国と呼ばれる日本に住む者は、震災にあって大切なものを失わないためにも、日頃から地震への意識や対策をするべきだと痛感しました。

その晩のフェアウェルパーティーでは、台湾のインター アクトの生徒達に比べて、英語でのコミュニケーション力のなさ、両国についての知識のなさを感じました。彼らはとても流暢な英語を話しているのに、私は自分が思っていることを上手く言えず、深く交流するにはもっと英語力が必要だと感じました。また、台湾の人達は自國のことだけでなく、日本のことでもよく知っていました。私は台湾が親目的だということしか知らず、台湾の生徒が両国の相違点を踏まえた上で日本について質問をしてくれた時、もっと知識があればよい答えが返せていたのではないかと後悔しました。驚いたのは日本の漫画やアニメを好んでいる人が多かったことで、共通のアニメが好きな友達ができるとても嬉しかったです。

この研修を通して、初めて学んだことやこれから自分がすべきことを見つけられ、新たな友情が芽生え、とても貴重な体験ができました。このような機会を設けて下さった方々に心から感謝しています。ありがとうございました。



海外研修 4 日目



開明高等学校 2 年 良原 楓保

あっという間の 4 日目。とうとう帰国する日になりました。
ホテルの朝食を食べるのも最後かと思うと寂しくなり、いつもより沢山食べました。

宝覚寺に着くと最初に小さな白い弥勒様がお出迎えしてくださいました。
頭やお腹をなでるとご利益がある、と言われているので私もお祈りをしながらな
でました。本堂の右手奥に進むと金色の大きな大仏様が出迎えてくださり、その
大きさに圧倒されました。

「この海外研修も終わっちゃうなあ。もっと台湾にいたい」としんみりとした気
持ちでバスに乗り込み、最後の目的地、ショッピングモールへと向かいました。
春水堂でタピオカジュースを飲みました。日本のタピオカよりも大きくて弾力が
あり飲み込むのに苦労しましたが、タピオカジュース発祥のお店で飲むタピオカ
ジュースはとてもおいしかったです。

次に、地下でショッピングをしました。日本では見られないスケールの大きさ
にびっくりしました。日本で馴染みのあるお菓子も沢山あって、見ていて楽しか
ったです。台湾には日本のお店や商品が多く、近代的な都市でした。

そして、私はある商品を探していたのですが店員さんに英語で尋ねてみても全く
伝わらず、後でバスガイドさんに聞いて見たところ、私の発音が悪かったよう
で自分の英語の未熟さを痛感しました。現地の生徒さんは日本の生徒よりも英語が
ずっと上手で「もっと英語が話せたら」ともどかしく感じる場面が数多くありま
した。この海外研修で経験した悔しさをばねに英語学習に励もうと思います。

最後になりましたが、3泊 4日の海外研修を実りあるものにしてくださったロー
タリークラブの皆様、各学校の先生方、現地のインタークリークターの多くのご支援
とご協力に心から感謝します。本当にありがとうございました。



海外研修 4 日目を終えて



大阪桐蔭中学・高等学校

岡本 莉苑 松井 泉葵 塚本 真帆
島田 花菜 土本 千鶴 太田 明菜

8月5日の最終日は、宝覚寺に行きました。宝覚寺には日本人遺骨安置所という戦前に台湾で亡くなられた日本人の遺骨が入っている墓地で、約1万4千柱の遺骨があります。日本とゆかりが深い場所と言われています。その隣には靈安故郷の碑があり、その碑石にも元日本軍人の遺骨が入っています。なかには、タバコ好きな方がいらっしゃったとガイドさんから聞きました。その話を受けて、RCの方が線香立てにタバコを立てていました。その光景がとても印象に残っています。ガイドさんの話では火をつけたタバコを立てるときお墓があたかもタバコを吸っているようになるという興味深い話がありました。

お寺の奥には全身金色に輝く大きな七福神の布袋様がありました。迫力があるのにも関わらず、優しい笑顔をしている姿を見て心が和みました。その場所で集合写真を取りました。帰国後もその写真を見るたびに、その情景が目に浮かび安堵します。本当に素晴らしい場所です。

そして、本堂の前で閉会式を行いました。本堂はとても古い建物なので石造りの本堂部分が増築されていたので間近で見ると、あまりにもダイナミックであるため少し首が痛かったです。また本堂の前に二体の白い象が置かれていたところも印象に残りました。閉会式では、大阪国際大和田高等学校さんから高槻高等学校さんへの引き継ぎを行いました。国際大和田高校の代表の方のお話を聞いて（この引き継ぎを見て）、海外研修が終わりに近づいていることに対する淋しさ半分、達成感など複雑な気持ちになったことを今、思い出します。

こうして3泊4日という研修はたくさんのこと経験することが出来ました。英語を使う大切さ、他国の方との交流の楽しさ、歴史や伝統、そして時間を上手に過ごす方法、そして先入観を捨てて相手と接することの大切さなどここでは書き切ることが出来ないくらい多くのことを学びました。今回、御世話になった先生方、RCの皆さん、IACの皆さん、看護師さん、添乗員さん本当にありがとうございました。



海外研修を振り返って

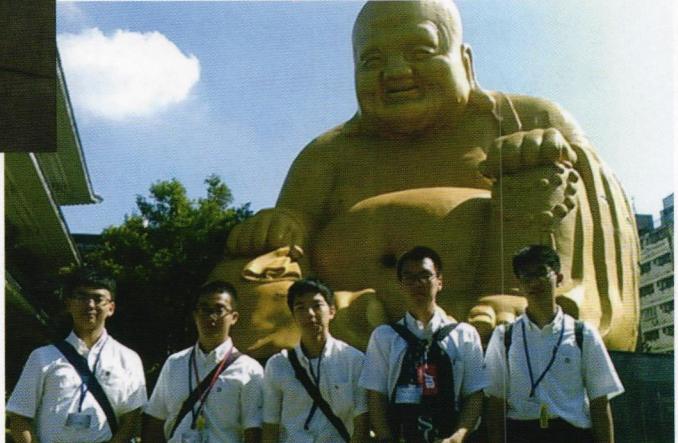


清風学園 高校 2年一同

台湾の方々は日本のことによく知ってくれているのに対して、僕は台湾のことを全然知らない。それが今回の台湾での海外研修を通じて一番思ったことです。今回の海外研修に向けて、少しは台湾のことを学んでのぞんだつもりでいた僕は、台湾で迎えてくださった人々と接する中で多くの発見がありました。はじめ台湾と日本は仲の良い国だという程度の認識だった僕は、台湾の方々の話す日本語や交流した学生の日本への知識と興味、八田興一祈念公園や地震教育園などの様々な施設、これらに直接触れて2つの国のつながりを感じました。特に八田興一祈念公園・烏山頭ダムの見学では、古くから続く台湾と日本の人々の深い歴史を知ることができました。しかしそれと同時に、自分は台湾で話される言葉や文化、地理歴史についてほとんど知らないということに気づきました。それどころか、台湾の学生たちが知っている日本の漫画を僕が知らないというような場面もあり、日本のことさえ知っているという自信は持てませんでした。英語での会話がかろうじてできたとしても、親密なコミュニケーションをとるためにそれ以外に必要不可欠なものがあると感じました。

このような海外研修を経験して、僕は台湾はもちろん、世界の国々のことを知り、そこにいる人々とのコミュニケーションツールとして英語力を鍛えていくことの重要さを改めて感じました。またそれに加えて、自分の住む日本のことについての知識もさらに深めていく必要があると思いました。

今回の台湾への海外研修は、僕たちにとってとても有意義で貴重な経験でした。このような貴重な機会を与えてくださったロータリークラブの皆様、各学校の先生方、台湾のインタークリターの方々、第2660地区のインタークリターの仲間に心から感謝しています。ありがとうございました。



海外研修を振り返って



大阪国際大和田高等学校 インターアクトクラブ

8月2日～5日の日程で行われた台湾研修は、いろいろな経験をすることができ、とても充実した研修になりました。今年は、私たち大阪国際大和田高等学校が幹事校を務めさせていただき、結団式やパーティーの司会、インターラクター代表のスピーチなどを行いました。

1日目には、台湾の桃園国際空港に到着してから台中へ移動し、高美湿地へ行きました。そこでは、シオマネキという小さなカニやムツゴロウの仲間の魚を観察することができました。少し残念だったのが、ガイドさんの案内で紹介されていた日没時の景色を見られなかったことです。しかし、日没時でなくてもとてもきれいな景色に感動しました。その後、ホテルへ行き、夕食をとりました。他校のインターラクターと夕食と一緒に食べ、少しずつですが緊張が解けていきました。夕食が終わる頃には、互いの学校の話をして仲良くなることができました。その後、合唱とドラえもん音頭の練習をしました。最初はなかなか揃わず苦戦しましたが、だんだん揃っていったのがとても嬉しかったです。

2日目には、台中第一高級中学高等学校へ行って、台湾の学生と交流しました。最初は、上手に英語でやり取りすることができず、戸惑っていましたが、時間が経つにつれてジェスチャーなどを使ってコミュニケーションをとれるようになりました。それに加えて、台湾の学生がとても優しく接してくださったので、私たちもすぐに仲良くなれました。合唱をして、レクリエーションとして「ジャンケン列車」や「台湾式場所取りゲーム」はとても盛り上がりました。その後は、学生と一緒に奉仕活動を行いました。奉仕活動中、ゴミの多さに驚きましたが、街が綺麗になることに少しでも貢献できたと思います。その後、台湾の学生とショッピングをしました。案内してくれた学生が、英語と台湾語と日本語を喋っていて、とても驚きました。夜に行われたウェルカムパーティーではプレゼントを交換し合ったり、夕食と一緒に食べて仲が深まりました。お別れするのがとても寂しかったです。

3日目には、八田與一さんの建設したダムに行きました。行く途中、バスの中で映像を観たのですが、八田與一さんの行動に感動しました。ダム建設中も働く人の健康を第一に考えていたそうです。日本人として誇らしくなりました。その日の夜には、フェアウェルパーティーが行われ、私たちは司会を務めさせていただきました。とても緊張していたので、上手にできていたか不安ですが、台湾の学生と一緒にドラえもん音頭を踊ったり、いろいろ話をることができて楽しかったです。

4日目には、台中のカルフルで買い物をしました。台湾のお菓子などをたくさん買うことができたので良かったです。その後、桃園国際空港に到着し、関西国際空港への帰路につきました。

最後になりましたが、とても良い経験をさせていただいたロータリーの方々や私たちの研修を支えてくださった各校顧問の先生方にとても感謝しています。この経験を、今後いろいろな場面で生かしていきたいです。インターラクターになり、今回の研修に参加させていただけて本当に良かったです。ありがとうございました。

台湾研修を終えて

大阪国際大和田高校 インターアクトクラブ
顧問 松川 稔

大和田高校インターラクタークラブが設立されて5年。いよいよ海外研修幹事校を担当させて頂くことになりました。提唱RCの福田先生とプランニングを始めたのが昨年の3月。訪問地が台湾に決まった当初から「単なる観光で終わらない、実りある研修旅行を目指す」「台湾の魅力をしっかりと感じる」「プログラムに極力時間を割く」この3点を特に意識してきました。旅行業者の選定にあたっては、本事業が中高生の海外研修旅行であることを十分に考え、修学旅行での実績も豊富なJTBにお願いをしました。(結果的に昨年に引き続いてのお願いとなりました。)

3泊4日の研修で、美しい高美湿地や、地震の爪あとが生々しく残る地震教育園区など、様々な場所を訪れました。感性豊かなインターラクターの皆さんの中にはどう映り、どんな学びや思い出が残りましたか。私にとっては3回目の台湾研修だったのですが、訪問する度に感じるのが、日本と台湾のつながりの強さです。今回、宮原眼科や烏山頭ダムを訪れ、日台の関わりが昨日今日に始まったものではないこと、先人から引き継いだこの友好関係をより強くしていくのは、現代に生きる私たちであることをあらためて感じました。現地インターラクターとの交流では、日本の四季についてプレゼンテーションを行いましたが、しっかりと日本の魅力を伝えられましたか? 合同プログラムや奉仕活動では、うまく英語でコミュニケーションがとれましたか? 帰国後に、「うまく話せなかった。」という声が毎年のように聞こえています。今回の悔しさをバネに、ぜひ次のチャンスに向けて頑張ってください。その努力はきっと、一層の国際理解につながっていくことでしょう。

今回私達は、烏山頭ダムを訪れました。最初の下見を終え、是非行程に取り入れたいと思った場所です。ダムを作った八田 輿一は、最初からその計画をスムーズに認められたわけではありませんでした。しかし民の暮らしが豊かになることを強く願って、日本から工事の許可を取り、工事が始まってからも度重なる困難や不幸を乗り越えて行きました。私達が訪問したのは大変暑い日でしたが、南方に位置する台湾の、あの暑さの中でのダム工事は過酷を極めたことが容易に想像できます。着工から完成まで10年。苦心の末に完成した烏山頭ダムは、現在でも人々の暮らしを豊かなものにしています。私達インターラクターも八田 輿一の精神から、何かを学びたいものです。

大きな事故や病気もなく、有意義なプログラムとなりましたのは、中野委員長をはじめ、第2660地区ロータリアンの皆様、ガバナー事務所の皆様、第3461地区ガバナー・ミントン様をはじめとした、台中のロータリアン・インターラクターの皆様のおかげです。JTB添乗員の藤田様と角野様には、昨年の引継ぎから事前準備、行程管理に至るまでサポートして頂きました。そして、いつも大和田高校インターラクタークラブを支援して頂き、今回の研修にも多数ご参加下さった守口イブニングRCの皆様、特に福田先生に感謝申し上げます。帰国後の反省会で、顧問・生徒の皆さんから「楽しかった。」「良い研修だった。」という声を頂けたのも、皆様の多大なお力添えがあったからに他なりません。幹事校として至らぬ点もあったかと思いますが、本校インターラクターにとって大変貴重な経験となりました。本当にありがとうございました。

インターラクト海外研修 in 台湾 事業報告

インターラクト委員会
委員長 中野 隆二 (大東 RC)

日 時：平成 30 年 8 月 2 日(木)～5 日(日)

ホストクラブ：守口イブニング RC

ホスト校：大阪国際大和田中学校・高等学校

訪問地：台湾 台中市

受入クラブ：RI 第 3461 地区

参 加 校：清風学園中学校高等学校、大阪桐蔭中学校高等学校、浪速中学校高等学校、四天王寺高等学校中学校、金光八尾中学校高等学校、相愛中学校高等学校、大阪国際大和田中学校高等学校、高槻中学校高等学校、開明中学校高等学校、アサンプション国際中学校高等学校

参加者：インターラクター 55 名、各校顧問 12 名、ロータリアン 46 名、看護師 1 名(仁泉会病院)、添乗員 2 名(総勢 116 名)

本年度のインターラクト海外研修は、台湾 RI 第 3461 地区を訪問させて頂きました。この海外研修は、インターラクトクラブの素晴らしさを広め、インターラクターが国際理解と奉仕の精神を学ぶ事を目的としています。事前に現地での打ち合わせや研修先の調査などを繰り返し行い、タイムスケジュール・宿泊ホテル・食事会場・各プログラムの内容などについて綿密な会議を共に行って下さった、RI 第 3461 地区ガバナー張光男様(Mintong)を始め、現地 18RC の皆様と各学校関係者の皆様へ心より御礼申し上げます。

8月2日：早朝より関西国際空港での結団式では、多くのロータリアンと保護者の皆様方に見送られ出国しました。台湾桃園国際空港に到着後、バスで台中市迄の道中、高美湿地を見学しました。ここは、台湾海峡沿いに位置し天然資源が豊富で、鳥類 120 種類以上の生息地で野生動物保護区に指定されており、広大な自然を堪能することができました。その後、エバーグリーンローレルホテル台中にチェックインしました。夕食後に、翌日発表する歌の練習やフェアウェルパーティで行うドラえもん音頭の練習をしました。

8月3日：午前中は現地 RC の方々に案内して頂き、台中市内を観光しました。台中公園・太陽餅博物館・宮原眼科などの歴史研修を行いました。台中公園は、日本統治時代 1903 年(明治 36 年)に公園として整備され開園し、総面積 26,140 坪のうち 4,160 坪は池となっています。園内の湖心亭は 1999 年 4 月 17 日に市定古墳として認定され台中市のシンボルとして公園内にデザインされており、この他にも台中神社の参道が残され、倒壊した鳥居が完全な状態で横たわったまま保存していました。太陽餅博物館は、現在はスイーツの販売店ですが、日本統治時代からの建築物で、以前は「安全堂」と呼ばれ、古い建築物の中でも保存状態の大変良いものの一つです。当時は、輸入薬品や民生用品を取り扱う店でした。宮原眼科は日本統治時代の昭和 2 年(1927 年)に、鹿児島県出身の医師、宮原武熊により当時の台中市栄町に開業されました。素晴らしい建築物で、その院名のまま現在の宮原眼科は、パイナップルケーキの名店で、アイスクリーム等も購入できる飲食店です。午後から、台中市立台中第一高級中等学校を訪問し、現地イ

ンターアクター145名・RC75名・顧問10名、総勢230名の皆様に拍手でお出迎えして頂きました。交流会では、インターラクターが自国の文化発表、例えば歴史・食・人物などについて英語でプレゼンを行い、両国について理解を深めました。その後、じゃんけんゲームと、“だるまさんがころんだ”をして楽しみながらお互いが打ち解けていく姿が印象的でした。次の奉仕活動では、10班に分かれ学校周辺の清掃活動と一中街散策を共に行い、汗を流して頑張る姿が頼もしく思えました。学校に戻り、体育館でウエルカムパーティーを盛大に行って頂き、美味しい食事と親交を深めることができました。

8月4日：八田興一記念公園・鳥山頭ダム・921地震教育園区にて研修を行いました。八田興一氏は日本東京帝国大学を1910年に卒業後、56歳で亡くなるまでの間、当時日本統治下にあった台湾で、水利技術者の一人として、農林水利事業に大いに貢献された人物です。彼が、企画立案から施工竣工まで手掛けた鳥山頭ダムが当地にあり、このダムのおかげで、かつて干ばつ地域であった嘉南平野が不毛の土地から台湾を代表する耕作地帯へと生まれ変わりました。この貢献により彼は、現在の台湾の人々からも尊敬される人物であるという歴史を知ることができました。921地震教育園区には、1999年9月21日台湾中部でマグニチュード7.3の大地震が発生した時に倒壊した学校や活断層のずれなどがそのままの状態で保存され、地震災害の恐ろしさや日頃から防災に対する危機管理の大切さを学ぶ事ができました。夕方、宿泊ホテルに戻りフェアウェルパーティに参加しました。インターラクターは、連絡先を交換するなど友達になる瞬間を楽しみ、最後は練習してきたドラえもん音頭を台湾のインターラクターに教えながら一緒に踊りました。研修最後の夜、とても楽しい時間を過ごせました。今でも多くのインターラクターがお互いに連絡を取り合い、親交を深めていることでしょう。

8月5日：早朝より、宝覚寺を参拝しました。このお寺が日本とゆかりが深いと言われる大きな理由のひとつが、こちらにある日本人墓地です。ここには、日本統治時代に台湾で亡くなられた日本人の方々の共同墓地があり、その数はなんと1万4000名とも言われています。第二次世界大戦の敗北で以前の共同墓地が廃棄されそうになったのを、宝覚寺の方の慈悲により、境内に新しく移設して下さったということです。日本人にとって有難い場所であり、慰靈祭も毎年行われているそうです。このお寺の一角で解団式を行い、次年度海外研修担当校の高槻中学校・高等学校へインターラクト旗の引継ぎを行いました。その後、お土産物や現地物産品のショッピングのため台中カルフールで時間を過ごしました。各自フードコートで昼食をとり、台湾の現地の文化にも触れ、インターラクターの笑顔が見られました。夕刻、桃園国際空港に移動し、関西国際空港へ無事到着しました。海外研修の一番の課題でもある116名全員が事故や怪我をすることなく全行程を終えることが出来ました。

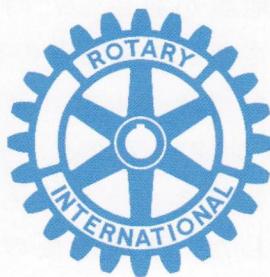
この度、御同行して頂きました各ロータリアンと各顧問そしてJTB添乗員の皆様へ心より感謝と御礼を申し上げます。

2018-2019 年度 国際ロータリークラブ 第 2660 地区

インターラクトクラブ年次大会

～ 災害から生命を守り未来へつなごう ～

Interact
Rotary Sponsored Club



日 時：2018 年 11 月 4 日（日）

場 所：浪速高等学校中学校（1 階 中央館 ホール）

ホストクラブ：浪速高等学校中学校インターラクトクラブ

スポンサークラブ：大阪帝塚山ロータリークラブ

2018-2019 年度 国際ロータリークラブ 第 2660 地区

インターラクトクラブ年次大会 プログラム

テーマ「災害から生命を守り未来へつなごう」

9:30 受付 [登録開始]

司会：浪速高等学校中学校 IAC 前田 里江

| | | |
|--------------|--|---|
| 10:00 | 点鐘・開会宣言 君が代・IAC の歌斎唱 出席者・参加クラブ紹介 開会の言葉 歓迎の言葉 幹事校挨拶 地区役員 祝辞 ローターアクトの紹介 | 浪速高等学校中学校 IAC 地区代表 八木 風雅 ソングリーダー 木瀬 敏太 大阪帝塚山 RC 片山 一歩 地区インターラクト委員長 中野 隆二 大阪帝塚山 RC 会長 富家 丈雄 浪速中学・高等学校 校長 木村 智彦 ガバナー 山本 博史 ローターアクト代表 高橋 正洋 |
| 10:40 | 参加インターラクトクラブ活動報告 海外研修報告(DVD 放 | |
| 11:30 | 休憩 | |
| 11:40 | 講演会 赤十字における国際的な救援活動 日本赤十字社大阪府支部振興部 青少年係長 加島 康平 氏／主事 久保 ナミ 氏 | |
| 12:25 | 昼食(6F レストランへ移動)・グループワーク 1 | |
| 13:10 | 日赤国際救援チームの解説・次のグループワークの説明 | |
| 13:20 | グループワーク 2 「写真で考えよう人道支援」 | |
| 13:50 | 休憩 | |
| 14:00 | 全体発表 | |
| 14:15 | フィードバック・実際の現場の話 | |
| 14:40 | 質疑応答 WEB ふり返りアンケート | |
| 14:50 | 集合写真撮影 | |
| 15:10 | 閉会式 講評 カバナ-エレクト/青少年奉仕統括委員 四宮 孝郎 | |
| 15:15 | 次年度ホストクラブへの引継ぎ 浪速 IAC から 四天王寺 IAC へ | |
| 15:20 | 閉会宣言・点鐘 浪速高等学校中学校 IAC 地区代表 八木 風雅 | |
| 15:25 | 解散・片付け | |

【 講 演 】

◆講師 加島 康平

日本赤十字社 大阪府支部 振興部 青少年・ボランティア課 青少年係長

◆プロフィール

平成 17 年に大阪府赤十字血液センターに採用後、

平成 27 年に本社国際部国際救援課に異動し、ネパール地震救援、ギリシャ北部難民救援、イラク北部紛争犠牲者救援、バングラデシュ南部避難民救援事業の後方支援に携わる。

平成 27 年 7 月から 1 ヶ月間、日本赤十字社のネパール地震緊急医療救援チームの要員として派遣。

平成 29 年 11 月より、バングラデシュに連絡調整員・技術要員として派遣され、主として仮設診療所の設営を担当した。

平成 30 年 4 月より現職。

◆講演ダイジェスト

絶え間なく起こる災害や紛争—それらは人びとの尊い命や財産を一瞬にして奪い去ります。

赤十字は、191 の国や地域に広がる世界的ネットワークを生かし、人びとの苦痛を軽減し、予防するためのさまざまな活動を行っています。

いかなる状況下にあっても、誰もが「自ら立ち上がる力」を有しています。その力が高ければ高いほど、自身の力で危機を予測し、対応し、回復し、さらに前進することが可能です。地域社会やそこに住む人々が危機にさらされた時、真っ先に対応するのは彼ら自身です。赤十字は、地域社会あるいは人々がもつ底力である回復力（レジリエンス）を強化することを目指しています。

そのために、被災者への医療や衣食住の支援といった緊急救援だけでなく、その後の復興支援、そしてこの回復力を培う長期的な開発協力という流れで包括的に取り組んでいます。

世界を取り巻く環境が刻一刻と変化しても、人道的課題の解決は終わりを見ません。こうした人道問題に対する国民の理解と関心を高めることもまた、赤十字の重要な役割の一つなのです。

インターアクトの目的および目標

- 建設的な指導力を養成し、自己の完成を計ること。
- 他人に対する思いやりと、他人の力になる心構えを奨励し、これを実践すること。
- 家庭と家族の重要性に対する認識を涵養すること。
- 個人の考えを認める立場に立脚して、他人の権利を尊重する観念を養うこと。
- 個人的成功のためにも、地域社会の改善のためにも、さらには団体としての業績を上げるためにも、各人がその責任を負うことがその基本であることを強調すること。
- すべての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとして、その品位と価値を認識すること。
- 地域社会、国家および世界の問題についての知識と理解を深める機会を提供すること。
- 国際理解と全人類に対する善意を増進するために個人として、または団体として、進むべき道を切り開くこと。

インターラクトの歌

東京西 RC 会員
藤山 一郎 作詞・作曲



ここに集いしわれらは
誇りも高しインターラクト
地域社会に奉仕の理想
示せいまこそ そのまこと
ほほえみをもて
さしのべよ手を
世界を結ぼう
インターラクトわれら



◆参加インターラクトクラブ◆

清風学園インターラクトクラブ
大阪桐蔭中学校・高等学校インターラクトクラブ
四天王寺高等学校・中学校インターラクトクラブ
金光八尾中学校・高等学校インターラクトクラブ
相愛中学校・高等学校インターラクトクラブ
大阪国際大和田中学校・高等学校インターラクトクラブ
高槻中学校・高等学校インターラクトクラブ
開明中学校・高等学校インターラクトクラブ
アサンプション国際中学校高等学校インターラクトクラブ
浪速中学校・高等学校インターラクトクラブ

**2018-2019 年度 国際ロータリー第 2660 地区
インターラクト年次大会 参加者名簿**

| | |
|----------------------------|--------|
| ガバナー（大阪南RC） | 山本 博史 |
| パストガバナー（大阪帝塚山RC） | 泉 博朗 |
| 直前ガバナー（大阪東RC） | 片山 勉 |
| ガバナーエレクト（大阪西南RC） | 四宮 孝郎 |
| ガバナーノミニー（茨木RC） | 簡 仁一 |
| IM第1組ガバナー補佐エレクト（池田くれはRC） | 田中 隆弥 |
| IM第3組ガバナー補佐エレクト（守口イブニングRC） | 福田 治夫 |
| RYLA委員長（東大阪RC） | 濱谷 和也 |
| RYLA委員（池田くれはRC） | 今井 卓哉 |
| ローターアクト委員長（大阪天満橋RC） | 中島 清治 |
| 浪速中学校・高等学校 学院長 | 木村 智彦 |
| インターラクト委員長（大東RC） | 中野 隆二 |
| インターラクト副委員長（大阪天王寺RC） | 西浦 誠二 |
| インターラクト副委員長（八尾RC） | 吉田 法功 |
| インターラクト副委員長（大阪南RC） | 早瀬 祥人 |
| インターラクト委員（高槻RC） | 小阪 大輔 |
| インターラクト委員（大阪帝塚山RC） | 片山 一歩 |
| インターラクト委員（大阪中之島RC） | 杉村 雅之 |
| インターラクト委員（大東RC） | 森田 武雄 |
| インターラクト委員（大阪天王寺RC） | 中島 崇 |
| インターラクト委員（八尾RC） | 大槻 恭介 |
| インターラクト委員（池田くれはRC） | 高原 誠一郎 |
| 大阪南RC | 木下 仁湊 |
| 大東RC | 中嶋 啓文 |
| 大東RC | 木村 克己 |
| 大東RC | 橋本 正幸 |
| 大東RC | 谷中 宗貴 |
| 大東RC | 佐藤 多加志 |
| 大東RC | 森脇 克弥 |
| 大東RC | 中野 秀一 |
| 大東RC | 中崎 諭 |
| 大東RC | 空門 満也 |
| 大東RC | 生駒 智人 |
| 大阪天王寺RC | 土屋 篤 |
| 高槻RC | 石田 佳弘 |
| 高槻RC | 河合 一人 |
| 高槻RC | 西本 恵美子 |
| 高槻RC | 内本 繁 |
| 高槻RC | 山口 誠 |
| 高槻RC | 西澤 直紀 |
| 大阪中之島RC | 西田 末彦 |
| 大阪東RC 会長 | 樋口 武英 |
| 大阪東RC | 能勢 孝一 |
| 大阪帝塚山RC 会長 | 富家 丈雄 |

| | |
|--------------------|-------|
| ローターアクト代表（大阪淀川RAC） | 高橋 正洋 |
|--------------------|-------|

| 清風学園(顧問3名・高21名・中10名) | | |
|----------------------|--------|----|
| 清風学園IAC | 坂本 虎太朗 | 高2 |
| 清風学園IAC | 日比 功太 | 高2 |
| 清風学園IAC | 山下 瑠介 | 高2 |
| 清風学園IAC | 木村 篤弥 | 高2 |
| 清風学園IAC | 奥田 功太郎 | 高2 |
| 清風学園IAC | 岡所 良太 | 高2 |
| 清風学園IAC | 岩壺 拓真 | 高2 |
| 清風学園IAC | 新谷 崇樹 | 高2 |
| 清風学園IAC | 桑田 康嗣 | 高2 |
| 清風学園IAC | 矢田 隼也 | 高2 |
| 清風学園IAC | 阿倉 雄大 | 高2 |
| 清風学園IAC | 神川 慶祐 | 高2 |
| 清風学園IAC | 島田 悠希 | 高2 |
| 清風学園IAC | 池下 榮之助 | 高1 |
| 清風学園IAC | 関谷 隆明 | 高1 |
| 清風学園IAC | 藤光 祐社 | 高1 |
| 清風学園IAC | 井垣 春澄 | 高1 |
| 清風学園IAC | 栗岡 賢誠 | 高1 |
| 清風学園IAC | 鈴木 陸斗 | 高1 |
| 清風学園IAC | 川本 穏 | 高1 |
| 清風学園IAC | 原田 雄斗 | 高1 |
| 清風学園IAC | 野田 晃司 | 中3 |
| 清風学園IAC | 島雄 晴士 | 中3 |
| 清風学園IAC | 主島 悠太 | 中3 |
| 清風学園IAC | 安達 賢豊 | 中2 |
| 清風学園IAC | 芝原 謙馬 | 中2 |
| 清風学園IAC | 石丸 空輝 | 中2 |
| 清風学園IAC | 中原 光貴 | 中2 |
| 清風学園IAC | 小池 祐太朗 | 中1 |
| 清風学園IAC | 寒川 魁人 | 中1 |
| 清風学園IAC | 木村 諭弥 | 中1 |
| 清風学園IAC | 儀満 光治 | 顧問 |
| 清風学園IAC | 森田 一義 | 顧問 |
| 清風学園IAC | 山中 菜摘 | 顧問 |

| 四天王寺高等学校中学校(顧問2名・高23名) | | |
|------------------------|--------|----|
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 阪上 礼奈 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 頃安 瑞希 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 完山 百合乃 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 鍵本 風花 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 吉田 彩伽 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 石三 由莉 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 中井 都 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 山田 彩加 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 瓜園 千紗 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 藤 志帆 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 中村 藍紀 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 枚田 杏梨 | 高2 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 稻上 陽菜 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 乾 叶佳 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 片山 智裕 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 三澤 幸代 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 木村 文乃 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 吉野 瑛記 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 外山 瑠那 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 吉田 明里 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 片桐 礼捺 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 山本 虹香 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 多田 裕貴子 | 高1 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 岡 宏治 | 顧問 |
| 四天王寺高等学校中学校IAC | 梶本 康子 | 顧問 |

| 大阪桐蔭中学高等学校(顧問3名・高11名・中5名) | | |
|---------------------------|-------|----|
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 岡本 莉苑 | 高2 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 松井 泉葵 | 高2 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 池山 美晴 | 高2 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 島田 花菜 | 高2 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 土本 千鶴 | 高2 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 太田 明菜 | 高2 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 塙 優馬 | 高1 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 宮崎 海光 | 高1 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 野村 優貴 | 高1 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 百地 謙馬 | 高1 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 香月 威織 | 高1 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 森崎 涼也 | 中3 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 井崎 心優 | 中3 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 武元 経真 | 中3 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 大西 勝文 | 中3 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 北牧 もえ | 中1 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 仲谷 浩一 | 顧問 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 浦木 道史 | 顧問 |
| 大阪桐蔭中学高等学校IAC | 山西 啓太 | 顧問 |

| 金光八尾中学校高等学校(顧問4名・高26名) | | |
|------------------------|--------|----|
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 小阪 直輝 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 阿部 亜美 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 翁坂 敦士 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 角井 文哉 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 狩野 英斗 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 熊谷 健 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 清水 佑祐 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 古角 和詩 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 豊海 宏二郎 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 今西 美優 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 竹内 和穂 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 星島 瑠奈 | 高2 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 石井 洸大 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 井上 史章 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 山本 温人 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 迫田 和加奈 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 谷山 周 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 堀川 真以 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 福中 綾乃 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 前川 柊乃 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 折田 逸人 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 芝内 風旗 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 井谷 春菜 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 川合 遥 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 中原 愛礼華 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 藤田 沙香 | 高1 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 前田 裕子 | 顧問 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 森祥 太郎 | 顧問 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 堀口 智哉 | 顧問 |
| 金光八尾中学校高等学校IAC | 安藤 美帆 | 顧問 |

| 相愛中学高等学校(顧問3名・高5名・中5名) | | |
|------------------------|--------|----|
| 相愛中学高等学校IAC | 高島 未貴 | 高3 |
| 相愛中学高等学校IAC | 浦島 菜那 | 高2 |
| 相愛中学高等学校IAC | 小松 磨未子 | 高2 |
| 相愛中学高等学校IAC | 村田 都 | 高2 |
| 相愛中学高等学校IAC | 奥田 離子 | 高2 |
| 相愛中学高等学校IAC | 井上 萌春 | 中3 |
| 相愛中学高等学校IAC | 小中 凜 | 中3 |
| 相愛中学高等学校IAC | 野田 祐奈 | 中3 |
| 相愛中学高等学校IAC | 楠美 凜 | 中2 |
| 相愛中学高等学校IAC | 荒木 志乃 | 中2 |
| 相愛中学高等学校IAC | 若生 哲 | 顧問 |
| 相愛中学高等学校IAC | 福迫 司 | 顧問 |
| 相愛中学高等学校IAC | 元谷 沙織 | 顧問 |

| 大阪国際大和田高等学校(顧問2名・高5名) | | |
|-----------------------|--------|----|
| 大阪国際大和田中学高等学校IAC | 本田 里々愛 | 高2 |
| 大阪国際大和田中学高等学校IAC | 藤原 楓 | 高2 |
| 大阪国際大和田中学高等学校IAC | 馬渕 夢歌 | 高2 |
| 大阪国際大和田中学高等学校IAC | 牧 彩奈 | 高1 |
| 大阪国際大和田中学高等学校IAC | 三島 愛香 | 高1 |
| 大阪国際大和田中学高等学校IAC | 玉木 壽成 | 顧問 |
| 大阪国際大和田中学高等学校IAC | 北村 円 | 顧問 |

| 高槻中学校高等学校(顧問2名・高4名・中7名) | | |
|-------------------------|--------|----|
| 高槻中学校高等学校IAC | 馬場 美世 | 高2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 古野 史也 | 高2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 村上 輝直 | 高2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 藏所 健太朗 | 高2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 柳 蒼太 | 中3 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 熊崎 愛 | 中2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 鍋谷 邙香 | 中2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 古金 優樹 | 中2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 藏田 ヒカリ | 中2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 剣持 亜紀 | 中2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 白井 菜々 | 中2 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 田中 敏博 | 顧問 |
| 高槻中学校高等学校IAC | 野村 聰一 | 顧問 |

| 開明中学高等学校(顧問2名・高7名・中17名) | | |
|-------------------------|--------|----|
| 開明中学高等学校IAC | 藤岡 あやね | 高2 |
| 開明中学高等学校IAC | 山口 優花 | 高2 |
| 開明中学高等学校IAC | 松下 励 | 高2 |
| 開明中学高等学校IAC | 良原 楓保 | 高2 |
| 開明中学高等学校IAC | 宮崎 友里愛 | 高1 |
| 開明中学高等学校IAC | 安田 彩瑛 | 高1 |
| 開明中学高等学校IAC | 中井 愛実 | 高1 |
| 開明中学高等学校IAC | 中村 怜央 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 岡本 士 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 宇谷 怜央奈 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 河本 聖己 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 木下 知香 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 嶋村 明日香 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 鈴木 廉太郎 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 谷光 菜乃 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 寺田 太陽 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 日高 善 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 松浦 由依 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 松本 幸介 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 森山 輝 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 森川 真有 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 矢鋪 廉 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 山田 慶次郎 | 中3 |
| 開明中学高等学校IAC | 北川 瑞葉 | 中2 |
| 開明中学高等学校IAC | 三本杉 博美 | 顧問 |
| 開明中学高等学校IAC | 田中 麻央 | 顧問 |

| アサンプション国際中学校高等学校(顧問2名・高2名・中1名) | | |
|--------------------------------|-------|----|
| アサンプション国際中学校高等学校IAC | 古渕 日菜 | 高1 |
| アサンプション国際中学校高等学校IAC | 柳井 劍心 | 高1 |
| アサンプション国際中学校高等学校IAC | 川端 香佳 | 中3 |
| アサンプション国際中学校高等学校IAC | 丹澤 直己 | 顧問 |
| アサンプション国際中学校高等学校IAC | 松平 麻也 | 顧問 |

| 浪速中学校・高等学校(顧問4名・高15名) | | |
|-----------------------|--------|----|
| 浪速中学高等学校IAC | 前田 里江 | 高3 |
| 浪速中学高等学校IAC | 木瀬 敦太 | 高3 |
| 浪速中学高等学校IAC | 瀬野 奈央 | 高3 |
| 浪速中学高等学校IAC | 八木 風雅 | 高3 |
| 浪速中学高等学校IAC | 井上 玲華 | 高3 |
| 浪速中学高等学校IAC | 石井 叶大 | 高2 |
| 浪速中学高等学校IAC | 島田 穏 | 高2 |
| 浪速中学高等学校IAC | 西浦 ちえり | 高2 |
| 浪速中学高等学校IAC | 服部 爽乃 | 高2 |
| 浪速中学高等学校IAC | 松村 実紅 | 高2 |
| 浪速中学高等学校IAC | 平子 咲希 | 高1 |
| 浪速中学高等学校IAC | 山本 美月 | 高1 |
| 浪速中学高等学校IAC | 鈴木 将真 | 高1 |
| 浪速中学高等学校IAC | 竹川 航平 | 高1 |
| 浪速中学高等学校IAC | 藤井 魁 | 高1 |
| 浪速中学高等学校IAC | 伊藤 富樹 | 顧問 |
| 浪速中学高等学校IAC | 田井 香織 | 顧問 |
| 浪速中学高等学校IAC | 黒寄 博文 | 顧問 |
| 浪速中学高等学校IAC | 西岡 真由美 | 顧問 |

インターラクト年次大会 祝辞

2018-19 年度ガバナー
山本 博史

只今、ご紹介頂きました今年度 国際ロータリー第 2660 地区ガバナーを務めております大阪南ロータリークラブの山本です。まずは、2018-19 年度インターラクト年次大会のご盛会おめでとうございます。

ホストをお努め頂きます浪速高等学校中学校インターラクトクラブの伊藤先生はじめとする顧問の先生方、およびインターラクターの皆様、そして浪速高等学校中学校インターラクトを提唱されている富家会長はじめとする大阪帝塚山ロータリークラブの皆様、中野委員長以下地区インターラクト委員会の皆様、さらに他校インターラクトクラブ顧問の先生とインターラクターの皆様、本日はお休みにも関わりませず、このように多数ご参加くださいまして、誠にありがとうございます。本年 7 月に誕生したばかりのアサンプション国際中学校高等学校インターラクトクラブの新しい仲間を含め、本日 10 クラブで盛大に年次大会が開催されますことは、当地区にとりまして大変喜ばしい事であります。

ご存知の通り、インターラクト・プログラムの目的は、次世代を担う 12 歳から 18 歳の若者が周囲の人々や地域社会を思いやる心を育み、世界の役に立つこと自ら考え行動することを奨励し、世界理解とリーダーシップを育成する事です。そして、この 11 月 5 日を含む 1 週間の世界インターラクト週間の期間中、日本だけではなく世界 150 ヶ国以上で年次大会が開催されています。参加者である青少年の未来への無限の可能性と、全世界という地域の広がりを考えますと、まさに壮大であり、人々が手を取り合って行動する世界を目指す為に実に意義深い行事であります。

本日ご出席のインターラクターの皆様の大半は、本年 8 月 2 日から 5 日までの台中での海外研修を通じ、友情を育まれたと思いますが、本日さらにこの年次大会で絆を再確認し、今後とも活発な活動を通して更に大きく成長して下さい。

最後に、あらためてホストクラブをお努め頂きます浪速高等学校中学校インターラクトクラブの皆様と、提唱クラブ大阪帝塚山ロータリークラブの会員各位に感謝申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

インターラクト年次大会 ご報告

インターラクト委員会

委員長 中野 隆二（大東 RC）

本年度、インターラクト年次大会の開催に際し、山本 DG、片山 PG、四宮 GE、年次大会担当ホストクラブでございます大阪帝塚山ロータリークラブ 富家会長、浪速高等学校中学校 木村学院長代理副校長中村様、学校関係者の皆様、そしてロータリアンの皆様も多数ご出席いただき御礼申し上げます。

本年度、7月1日から池田くれば RC の提唱により、アサンプション国際中学校高等学校 IAC が設立され、当地区は現在 11RC が提唱クラブとなり 10 校のインターラクトクラブ 315 名の皆様と共に活動を行っております。年次大会では各校インターラクトクラブが 1 年を通じて行ってきた活動の報告や講演会を通じて、互いに刺激を受けあい、意見交換をおこない、次年度の活動意識を高める為の機会を提供する有意義な機会となりました。

本年度の年次大会では担当校浪速高等学校中学校が企画しました「赤十字社における国際的な救援活動」をテーマに、日本赤十字社、加島様・久保様からご講演をいただき、「災害から生命を守り未来へつなごう」をターゲットに掲げ、世界で起こる、台風・地震・洪水等の自然災害と、紛争・難破船などの写真で揭示し、各災害の人道支援について考え、今後、自らがどのような活動が展開できるのかを、グループワークで検証と発表を行いました。そして各グループのインターラクターから、衣・食・住・電力・医療などの支援物資や、親を亡くした子の支援や仮設で病院を建てるなど、私たちが想像していた以上に、適材適所の活発な意見と高度な意見が出ていたことに感銘を受けました。そして、インターラクトの目的の、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共する機会を青年男女に提供する場となりました。

最後になりますが、年次大会日程の調整、会場の設営準備、講演会の企画など、御尽力いただきました、担当校、浪速高等学校中学校、インターラクトクラブの皆様、顧問の先生方、そして提唱クラブである大阪手塚山 RC の皆様、また講演をお引き受け下さいました日本赤十字社、加島様、久保様に心より御礼を申し上げ年次大会のご報告とさせていただきます。本当にありがとうございました。

年次大会に出席して

金光八尾中学校高等学校一同

私たちは年次大会に出席して、とても多くのことを学ぶことができました。開会式でいろいろな方が挨拶しているところを見て、インタークトクラブは自分たちが考えていた以上に大きい組織であることを感じました。海外研修のDVDの視聴では、研修に参加している部員がとても楽しそうに見えました。機会があれば、私たちも海外に行き、さまざまな方と交流したいと思いました。

そして、講演会のテーマは「赤十字における国際的な救援活動」でした。日本赤十字社とはどんな団体で、どんな活動をしているのか、私はまったく知りませんでした。よくCMなどで世界の社会問題について取り上げているのを知つてはいましたが、今回の講演を通じて多くの思考を開くことができたのではないかと思います。

講演中に見た動画は、どんな言葉よりも説得力があり、訴えかけられるものがありました。そして、世界中で起きている紛争、貧困の現実を知り、自分は今から何ができるのだろうかと考えさせられました。私は、世界は広く、私が動いたところで何も変わらないと思っていました。しかしそうではなく、世界で起きている社会問題を一人でも多くの人に伝えるという使命が、私達にはあることを知りました。正しい情報をよりたくさんの人々に伝えて「今」を知つてもらうことにより、一人で活動するよりも大きな支援につながったり、社会に変化をもたらすことにつなげたりできると思いました。

昼からはグループワークを行いました。各グループに一枚の写真が配られ、私たちができる支援を考えるというものでした。私のグループに配られた写真是、状況判断からして難しいものでした。しかし、人が集まればそれだけたくさんのアイデアが生まれました。自分では考えつかなかった支援の方法がたくさんあり、そのような支援方法もあるのかと勉強になりました。そして、他のグループの発表ではまた違ったアイデアがあつたりして、勉強になりました。その中に、病気で亡くなった方に防護服を着た人が消毒液のようなものをかけていて、それを遠巻きに人々が見ているという写真がありました。その土地には、遺体にすがってお別れをする風習があるそうで、感染症にかかるないようにという配慮だそうです。それでも、このようなことが世界で実際に起こっているのかと、私は衝撃を受け、胸が苦しくなりました。

今回、他校のインタークーターとの交流を通して、積極的に意見を交わし合い、堂々と発表している姿に刺激を受けました。この年次大会で学んだことを来年の年次大会に生かして、さらにより良いものになればいいなと思います。また、これから先、世界が平和になり、苦しむ子どもたちを少しでも減らすために何か行動できる人間になりたいと思いました。

年次大会報告

浪速高等学校中学校 IAC 顧問 田井香織

2018-2019 年度第 2660 地区インタークト年次大会が浪速高校にて開催されました。今年度は「災害から生命を守り未来へつなごう」をターゲットに掲げ、インタークター 164 名、顧問 28 名、ロータリアン 43 名他計 239 名をお迎えしました。

午前中は各校より、パワーポイントで写真を示しながら募金活動、地域の清掃活動などの活発な奉仕活動が報告されました。その後の台湾研修報告では DVD を見ながらあちこちで笑いが起り、思い出話に盛り上がっていました。なお、現地で訪れた 921 地震教育園区での学びは、本大会のテーマにもつながっています。

その後、日本赤十字社大阪府支部の加島様と久保様をお迎えし、「赤十字における国際的な救援活動」をテーマにご講演頂きました。赤十字とは、第一回ノーベル平和賞受賞者であるアンリー・デュナンが提唱した「人の命を尊重し、敵味方の区別なく救う」ことを目的として結成された組織です。現在、190 か国以上で災害救護をはじめとし、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動しています。その中でも加島様は、ネパール、ギリシャ、イラク、バングラデシュを始めとする国々へ派遣され、医療チームとして活躍されてきました。

今回は、赤十字チームが現地でどのような支援をしているのか、動画と資料を使って分かりやすくお話し下さいました。ショッキングなシーンも多かったのですが、生徒らは真剣なまなざしでそれを見つめ、講演にも聞き入っていました。

それを受けた午後は武道館に場所を移し、グループワークを行いました。30 グループそれぞれに 1 枚の写真が配られ、どんな人道支援が必要か話し合います。その後、同じ写真を持つグループ同士で集まって発表し合い、再び講演会場に戻りました。そこで各グループの考えた支援と、その結果に至った経緯・理由を全体発表してもらい、ワークは締めくくられました。

最後に加島様から頂いた言葉にもありました、いずれのグループもあらゆる視点から想像を膨らませて支援案を出しただけでなく、どんな思いを持って活動に当たるべき今まで話し合っており、インタークターの奉仕の精神を感じさせてくれました。

このワークが、インタークト部として、今後どのような活動が展開できるかという構想にも、示唆を与えることができていれば、幸いです。

最後になりましたがご来校下さったロータリークラブの方々、顧問の先生方そして赤十字の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



年次大会

浪速高等学校 2年 石井 叶大

年次大会が11月4日（日）に浪速高校にて行われました。国際的な支援活動について赤十字の加島さんの講演を聞き、それをもとにグループワーク「写真で考えよう人道支援」を行いました。僕たちのグループには、洪水に襲われた街を大勢が歩いている写真が配られたので、即座に「家が流されているから、住む場所をつくらなければ」と思いました。しかし他のインタークターから出た意見は「また洪水がきたときの被害を大きくしないために、橋を建てる。そのために日本から建築チームを呼ぶ必要がある。」という全く違ったものでした。

その後、フィードバックとして加島さんから「短期的な支援と長期的な支援の両方が入っていたのが良かった」というお言葉を頂き、それが出来たのはグループで協力したからだと実感しました。

他に印象に残った写真は、地面に横たわった遺体に、医療者が防護服を着て液体を吹き付けており、それを遠巻きに地元民が見ているものです。これは2014年に西アフリカでエボラ出血熱が流行したときの救援活動の様子でした。西アフリカでは火葬への文化的な抵抗感が強く、家族や参列者が素手で遺体に触れてお別れをする風習があるため、葬儀を執り行う中で感染が広まったそうです。しかし医療チームは、遺体の尊厳ある埋葬と安全管理を両立させつつ、残された人の心のケアまで配慮してあえて感染リスクが高い消毒をほどこしました。

僕はここに、人びとの思いを汲み取る、人間同士の共感するを感じました。そしてもう一つ、防護服や消毒に多大な費用がかかるなどを聞き、募金活動の必要性を実感することもできました。このような取り計らいで、遺体は地元の慣習に沿った方法で埋葬され、多くの人がその場に立ち会うことができたそうです。残された人の心も救われると思います。

また、最後の質疑応答で、「現地でどのように自分の身を守るのか」と問われた加島さんは「国際赤十字の基本原則」を紹介して下さいました。「人道」「公平」「中立」「独立」「奉仕」「単一」「世界性」です。この7原則は赤十字の長い活動の中から生まれ、形づくられ、被災地で盾になっているそうです。

このような赤十字の理念は、今この瞬間も、世界のあらゆる場所で実践され、人に寄り添っています。

私達もこれからインタークターとして、そして社会に出てから何ができるのか考えたいと思います。

この度は、ロータリークラブの皆様を始め、ご協力頂いた皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。今後もよろしくお願い致します。



各インタークトクラブ活動報告

清風学園

私達清風インタークト部は週に一度清掃活動・ミーティングを行っています。清掃活動では、放課後に学校周辺のゴミを拾っています。拾うゴミの1つ1つは小さいですが、近所の方々から感謝の言葉を頂けたりすることもあり、大切にしたい活動です。

8月2日から8月5日には、台中で、海外研修を行いました。現地のインタークターと食事や清掃活動を通して、なんとか英語で会話でき、新たな友人が出来ました。10月には、連絡先を交換した台湾の学生と、プレゼントと手紙の交換もできました。初めての試みだったのでうまく行くか不安でしたが、なんとか交換成立しました。自分たちの稚拙な英語の手紙に対して台湾の学生は英語を普段使っているのかと思うぐらい素晴らしかったです。現地の特色あるお菓子や本などを受け取り、みんなで共有しました。文化の違いを感じるとともに、似ているところもあることに親しみを覚えました。来年も機会があればこの活動を続けたいと思います。

9月の文化祭ではソースせんべいとミルクせんべいを出店しました。人気があり、ソースせんべいは一日で在庫が無くなってしまいました。ミルクで「清風」の文字を書いたり、ソースを数種類混ぜて味を工夫したりと、きちんと準備しました。火を使う調理はなかったのですが、手際よく販売するのは大変でした。全員で協力し、達成感を感じることができました。

9月23日、ラグビーチームレッドハリケーンズのご協力の元、施設の子供たち対象のラグビー体験会に、お手伝いとして参加させて頂きました。ハリケーンズの選手のみなさんも優しく接してくれ、子供たちも楽しくラグビーを体験していました。また、文化祭での収益金で子供たちにお菓子のプレゼントをさせて頂きました。自分達で頑張って稼いだお金で買ったお菓子で、子供たちがとても喜んでくれたので、本当に良い経験となりました。

10月1日に上本町駅周辺で赤い羽根共同募金の活動に参加しました。マスコットキャラクターの中に入ったり、大きな声で呼びかけたりしました。短時間でしたが沢山の方々に募金していただき、感謝の気持ちを伝えることが出来ました。

これからも部員一同、少しでも地域や困っている方々の助けになれるよう積極的に活動を続けていきたいと思います。



大阪桐蔭中学校・高等学校

◆7月 例会

7月に行った例会。たくさんの大東ロータリーの方々が集まつてくださいました。鐘の音で始まり、それまでに行った活動報告をしました。大東ロータリー会長の中島様が「愛」についての講義をして下さり、とても心にささりました。わ私も「愛」について語れるような人になりたいと思います。

◆9月 清掃活動

9月に清掃活動をしました。朝学校が始まる前に校門の前で集まり、そこから学校周辺の道路のゴミを拾いました。1番多いゴミがペットボトルだと思っていたが、実際はタバコの吸殻が多かったです。タバコの吸い殻入れを持ち歩いたり、ペットボトルを自分で持ち帰ったりなどと1人1人の意識をもっと高めるべきだと思いました。

◆10月 中垣内清掃活動

私たちは、町内会のみなさんのお手伝いとして生徒会と共に中垣内地区の清掃活動に参加しました。私は、ダム周りの草木を刈るボランティアの方のサポートをする役割でした。中垣内地区に住む人々が快適に過ごせるようにこれからも地域の清掃活動を続けていきたいです。

◆10月 北海道地震募金活動

2日間にわたって実施した北海道地震の募金では、本館と東館に分かれて協力を呼びかけました。戸惑いながらたくさんの生徒や先生が協力をしてくれたのでとても嬉しかったです。このことで災害に遭われた北海道の方々の支援につながればと思いました。集めたお金は日本赤十字社に送りました。

◆11月 文化祭 あしなが学生募金

私たちは毎年文化祭で、あしなが学生募金の呼びかけをしています。文化祭にはたくさんの方が来られるので毎年たくさんの募金が集まります。大きな声を出して募金を呼びかけることはとてもやりがいを感じます。

◆3月 お別れ会

3月に先輩方とのお別れ会を深北緑地で行いました。そこではBBQをしたり、レクリエーションをしたりして、先輩方との最期の時を楽しみました。1年間の感謝の気持ちを伝えると共に、仲間達との交流も深まり、とても良い機会となりました。この経験で芽生えた絆を大切にし、あと1年間頑張ろうと思いました。



浪速中学校・浪速高等学校

浪速高等学校インタークトクラブは、部員 25 名で活動しています。

主な活動内容は毎週土曜日の例会と、奉仕活動です。

11月に相愛高校で年次大会が行われました。

講演者の黒田さんは、アジア人女性を積極的に雇用されています。

学生時代からボランティアとして就労問題にたずさわり、新しい働き方を自分で作りだした黒田さんのお話を聞いて、自分の進路を考えるきっかけにもなりました。また、お店から届けて下さった「ルーローファン」はとてもおいしかったです。

6月の新入生歓迎会は「大阪再発見」がテーマでした。

隠れた名所を発見するつもりが、実際に行ってみると海外からの観光客ばかりで、私たちのほうが日本を知らないことを実感しました。

行き帰りの電車で、他校のインタークトーや顧問の先生方とお話しできたのも楽しかったです。

8月は海外研修へ行きました。

台湾の方々はとても親切で、文化も似ているせいか居心地の良い4日間でした。

特に印象深かった地震教育園区での研修は、今日のテーマにもつながっています。被災した建物や断層がそのまま残されているのを見て、ショックではありましたが、この、歴史から学ぶ姿勢を見習うべきだと思いました。

9月の文化祭では、西日本の募金活動を行いました。

ニュースで、岡山県で7月に起こった豪雨のため、外出もままならない高校生を見て印象に残っていたからです。みんなで声を出して精いっぱい活動することが出来ました。

以上が私たちの主な活動です。

これからも様々な活動を通じて、国際交流や奉仕の心を大切にしていきたいと思います。

ロータリアンの方々、いつもお世話になりありがとうございます。これからも、よろしくお願いします。



四天王寺高等学校・中学校

四天王寺高等学校中学校インタークトクラブの活動報告をさせていただきます。私たちは普段は主に、毎週火曜と金曜の朝、学校周辺の清掃活動と金曜の昼休みに例会を行っています。朝の清掃活動では道端に落ちているタバコの吸い殻やビニル袋などを拾います。朝8時からという早い時間ではありますが、集まった部員で一生懸命掃除に励んでいます。

今年の新入生歓迎会では、いつもと少し違った大阪を再発見しに現地踏査をし、グループ毎に発表を行いました。他校のインタークトラーの生徒さんは、プレゼンが上手な方が多く、今まで知らなかった大阪の魅力を見つけることができました。

毎年7月には大阪天王寺ロータリークラブの皆様とボーリング大会を行い、とても楽しい時間を過ごします。

8月には毎年恒例の海外研修に行きます。本年度は高校2年生の部員8名が参加させていただき、台湾へ行きました。現地のインタークトラーはみな親切で、とても貴重な時間を過ごすことができました。

9月の文化祭では、例年と同様に”Children”という店名で飲み物の販売とフリーマーケットと活動報告の展示を行いました。高校2年生が主体となる初めての活動であり、少し戸惑いはあったものの、協力して無事終えることができました。

10月には婦人会の皆さんと清風高校の皆さんと合同で、上本町駅で赤い羽根の共同募金の呼びかけをしました。たくさんの方々が募金してくださいり、社会に貢献することができました。

年次大会では1年間の活動報告を行い、他校の皆さんとの仲をより深めることができました。

そして3月には卒業された先輩方の送別会を開き、話しをしたりゲームをしたりして楽しい時間を過ごします。これからも今まで以上に活動範囲を広げ、地域社会だけでなく、世界中に少しでも貢献できるような活動をしていきたいと思います。

これからも四天王寺高等学校中学校インタークトクラブをよろしくお願ひいたします。



金光八尾中学校高等学校

2017-2018 年度の始まりは、相愛中学・高等学校で行われた年次大会です。食文化からみた国際理解の講演を聞き、民族間の価値観の違いを考えるグループワークに取り組みました。議題はこれから日本にも起こりうる問題を取りあげていて、異文化交流の時に、自国の文化を大切にしながら相手の文化も尊重する難しさを感じました。

12月は生徒会活動である献血運動に参加・協力しました。生徒会は100人の献血を目標にしており、私たちも社会貢献活動のひとつとしてとらえています。献血は始めての体験でしたが、誰かの命が助かるかもしれないという思いに少し誇らしい気持ちになりました。

次に6月の新入生歓迎会です。大阪の観光地の散策・発表活動を通じて、初対面のインター クラブとも交流を深めることができたと思います。

7月には、本校の恒例行事である夏期奉仕活動を実施しました。今年は、学校前の玉串川の沿道の草刈を中心に行ないました。この日は35度を超える猛暑でしたが、短時間で集中して作業を進めました。短時間ですが、大量の雑草を刈りました。応援に来ていただいた八尾ロータリークラブの方々にも、清掃活動に参加していただき、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。特に、活動が終わった後にきれいになった沿道の様子を見ると、大きな充実感を味合うことができました。

8月の海外研修は、本校からは5名が参加しました。台湾のインター クラブとも交流し、文化や風習・習慣の違いを学びました。台湾のインター クラブはとても優しくフレンドリーで、日本について多くのことを知っていることに驚きました。プレゼンも緊張しましたが、良い経験になりました。

8月末には大阪府の主催する実践的英語体験活動推進事業である、グローバル職業体験プログラムに参加しました。留学生を相手に、英語でホテルのフロント係や客室乗務員となるもので、サービス業の奥深さ、英語の大切さを学びました。世界とつながる職業への関心が高まり、今後の交流に生かしたいです。

9月の文化祭では、バザーを実施しました。今年度も「ポリオ撲滅」がテーマです。八尾ロータリーの方々にも協力をお願いし、たいへん多くの物品を集めることができました。バザーは盛況で、寄付金と売上金とを合わせて55,159円集まりました。さらに、同じ場所で食品を販売していた同窓会の方々が、私たちの活動に賛同してください、売上金から9,000円の寄付をいただき、合計64,159円全額を「ポリオ撲滅基金」に寄付しました。

10月はセブ島から4名の生徒が本校を訪れ、交流会を行いました。フィリピンのVTRで貧困の様子を見て大変驚き、4人の英語力の素晴らしさにいっそう驚きました。夢をしっかりと持って生きること、英語力を高めなければならないことなど、多くを学びました。

以上が金光八尾インターの1年間の主な取り組みです。今後も地域に役立つ活動を中心取り組んでいきたいと思います。



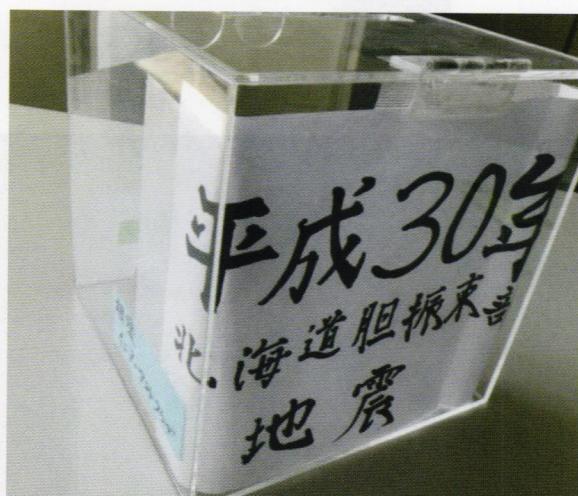
相愛中学校・高等学校

地区の海外研修にも参加するなどしていますが、私たちの相愛 IAC 取り組みだけに絞って報告させていただきます。

大阪北部地震、や相次ぐ台風の到来に学校生活が乱されることになりました。地震が起きたときには、教室から一目散に校庭に駆けだし、先生の指示の下、家族への無事の報告と SNS を利用して友人の安否確認、居場所の確認を行いました。普段から奉仕活動を心がけている私たちインターアクターでも、いざとなるとなかなか上手く行動に起こせないでいることを反省するなどしました。

広島の豪雨災害や北海道胆振東部地震があり、さぞつらい思いをされていることだろうと思いました。大阪にいる私たちが何かできないかと考え、義援金募金をすることにいたしました。本町の御堂筋に面して、私たち相愛学園の発祥の地であります西本願寺津村別院、通称北御堂の山門がありますので、そこで募金活動を行いました。もちろん、いつもの募金活動と同様に本町通りに面した門の前でも募金活動を行いました。いつも思うことですですが、道行く人の温かさを感じます。私たちは授業があるので、始業前くらいしか皆と一緒に募金活動ができないのですが、それでも 6 万円ほどの募金を集めることができました。周辺の清掃活動も行っているのですが、それとは違う感覚を得ることができました。

もう一点は、今年度初めて取り組み始めたことですが、ネパールの女性と子どもを支援する活動に取りかかろうとしています。昨日 11 月 3 日に文化祭があり、取り組みを紹介するブースを作りました。支援されている先生のご指導の下で、民族衣装であるサリーをバッグに縫い込んだ商品などを買ってもらうような活動をいたしました。まだまだ、はじめてのことなので世界的な視野を持つことの必要性を感じながら、今後も頑張りたいと考えています。



FAMILY & FRIENDS PROJECT
LEVELING THE PLAYING FIELD OF OPPORTUNITY
BE GOOD DO GOOD

ネパールの子どもたちに生きる力を! いま、あなたの支援が必要です。

SPONSOR
■ ひとりの子どもを特徴立てて、
武骨を育むまでの長期的支援
Provide a child with a sponsor
child and an opportunity for a better future
■ その子どもの交流をはかる
文通、写真の交換、訪問
Develop a special relationship
with a sponsored child
■ ハンドキャップのある子どもたち
への医療費、治療費などの支援
Help cover the cost for a medical treatment
for handicapped and orphaned children

SUPPORT
■ 農地の整備費用への金銭的支援
Help cover the costs for a home of children
in remote villages

VOLUNTEER
■ 使地でのボランティア活動
ネパールの学校で、農耕地で、
家庭で、病院で、コミュニティ活動/
レクリエーションのサポート

WEBSITE [family-friend-project.org](http://www.family-friend-project.org)
Facebook page: "Family & Friend's Project" on my event Facebook page "Family Group"
フミリーフレンズプロジェクト、ネパール W・ボーリー Tel/Fax:079-271-8061 E-mail: rachbocher2@gmail.com

大阪国際大和田中学校・高等学校

大阪国際大和田中学校高等学校インタークトクラブの活動報告をさせていただきます。本校では大きく二つの活動を定期的に行ってています。一つ目に放課後の時間を利用し、学校周りや最寄り駅までの通学路を清掃しています。学年、クラスを超えて活動することで交流も増え、また近隣の住民の方々から感謝の声をかけていただくこともあります。

二つ目に募金活動です。春には、緑の募金活動を行いました。登校時間と下校時間に募金箱をもち募金を呼びかけました。募金をしてくださった方に差し上げる緑の羽根を持つ生徒が日に日に増えていくのを見ると、すごく励みになりました。

また先日行った文化祭では、西日本暴雨募金をしてくださった方に災害備蓄米の無料提供を行いました。卒業生のご協力を得てたくさんの方に募金をしていただき、備蓄米を配布することができました。最近では、各地で台風や地震の発生による災害は増えています。誰もがそのことを意識して、備えることが大切です。生徒への災害への意識向上も含め、文化祭での活動は良い経験となりました。

他にも、夏には奉仕活動や国際交流を目的とした海外研修に参加しました。今年度は、本校が幹事校だったので、結団式・解団式やパーティーの役割分担、その原稿の作成を事前に準備することが多かったのですが、7人のメンバーで協力し、無事に当日を迎えることができました。現地での文化を学び、学生との交流で日本のじゃんけん列車や台湾の遊びなどを一緒に楽しみ、また学校付近の清掃活動を行いました。学校を出ると、たくさんのお店が並んでいて、食べ物や雑貨、服の店など普段日本では感じることのできない雰囲気がとても新鮮でした。台湾の友達や他校の新しい仲間が増えてとても嬉しかったです。

これからもボランティア活動に積極的に取り組んでいこうと思います。



高槻中学校・高等学校

本校ボランティア委員会では、街頭での「献血の呼びかけ」や「あしなが学生募金」などの活動はもちろんのこと、本校独自のプログラムとして高槻市をきれいにする「クリーンハイク」、大阪医科大学病院での患者様の案内や様々なお手伝いをする「病院ボランティア」などオリジナリティあふれる活動を盛んに行ってています。

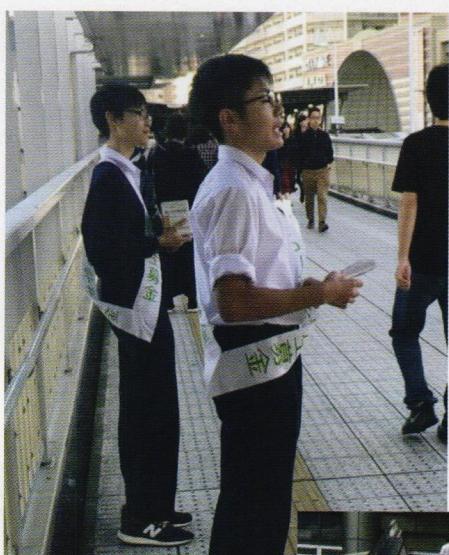
また、より多くの生徒にボランティア活動に対して興味や関心を持ってもらうため、三つのことを行いました。

一つ目はボランティア活動に関する新聞発行を行う、広報活動の強化です。発行回数を増やすだけではなく、防災関連の役立つ知識やニュースをたくさん取り入れた広報に進化させました。また、今年6月の大阪府北部地震発生以来、私たちボランティア委員会を含め、全校生徒の防災に関する関心は積極性を増していると感じます。今後も引き続き、このような生徒に役立つ情報を広く知らせたいと考えています。

二つ目は、ボランティア申し込み方法の追加です。今まで参加シートに基本事項を記入し、提出するという方式でしたが、手間がかかり煩わしさを伴いました。しかし、本校では今までの募集方法だけでなく、インターネットでの活動募集も開始しました。このことで、多くの生徒にとって「簡単、手軽にボランティア参加」を可能にし、ボランティア活動に対する敷居を低くすることに成功しました。

三つめは、奨励制度の導入です。これは一定の活動時間を満たすと奨励及び単位認定を受けることができるというものです。この取り組みを始めた当初は、活動時間を目的にしている生徒が多いようにも見受けられましたが、今となっては活動の経験をたくさん積んでいくうちにボランティアの意味をしっかりと理解してくれたようで「自分の活動で誰かを喜ばしたい」という強い意志をもって参加してくれるようになりました。

本校では、これからも「今」に満足せず、新たな切り口を見出し、精進してまいります。



開明中学校・高等学校

開明インタークトクラブは、2017年にロータリークラブより正式に認証を受け今年で創部2年目を迎えました。

今年は、大阪北部地震や西日本豪雨災害、北海道胆振東部地震など多くの災害に見舞われました。そのため、募金活動を本校文化祭日に実施し、生徒だけでなく一般の方々へも募金を呼びかけました。多額の支援金が集まり、後日、日本赤十字社大阪府支部に全額寄付を致しました。また、学内外の皆さんに活動を知って頂くべく「インタークトニュース」なるものを制作し、普段知られていない活動などを紹介することが出来ました。このインタークトニュースでは、新入生歓迎会や海外研修をはじめとする、地区の活動について取り上げました。

他にも、脱ホームレスを支援する団体である「NPO 法人 Homedoctor」の活動に賛同し、ホームレスの人々へ送る生活物資（衣類、食料品など）を集め団体に寄付致しました。この活動は、定期的に行っており今後も継続して実施する予定です。

また、学内でクラブ活動を広く知ってもらう目的で、毎月「インタークト通信」を発行しています。インタークトの活動を魅力的に感じてもらえるような紙面作り心がけており、部員が交代で毎月の活動リポートを考え掲載しています。

2ヶ月に1回の頻度で地域清掃を行っており、学校周辺を綺麗にすることで地域にも貢献しています。たった、一時間弱の活動でも多くのゴミを集めることができます。

クラブでは、受け身になるのではなく自発的に活動を行う目的で、部員ひとりひとりにボランティアや国際理解に関する年間テーマを自分で設定してもらい、それに基づいて1年間活動を行います。また、1月には生徒間で活動成果をスライドにまとめて発表します。他にも、部内で「企画部」や「執行部」など細かく役割分担することで、それぞれの部員の意見や企画を実行しやすい環境作りを行っています。



日本赤十字社大阪府支部にて募金を手渡しする様子

What is the Interact?

世界的な組織で活動

Rotary ← → Interact

金銭面や国際活動をサポート 国際理解・社会奉仕を目的
社会奉仕クラブ 18歳までの青少年が対象
経営者などが集まる 地域・学校基盤

インタークトニュース①



Homedoor で支援物資を寄付

インタークトクラブとは一体?
ホームレス支援団体 Homedoctor
季節行事 新入生歓迎会に参加
大阪中之島 RC 25周年記念大会が開催
郭道特集 台湾へ海外研修
お知らせ 西日本豪雨災害の募金

インタークトニュース②

アサンプション国際中学校高等学校

今年、認証を頂き、スタートしたばかりの私たちです。ロータリークラブの方のご支援で、夏の海外研修にも参加させていただくことができました。台湾では、歴史の授業でも習わない八田与一さんの功績を知りました。台湾と日本とのつながり、台湾の方々の日本に対する温かさを感じた研修でした。例会や理事会の開催も私たちにとって初めての経験でした。普段とは違い、ロータリアンの方々にも来ていただき開催する会議は、とても緊張しました。1回目はしどろもどろでしたが、2回目は少し改善できたかなと思っています。ロータリーの方々からも褒めていただき、頑張ろうという気持ちになりました。

9月の学院祭の前、北海道で地震があり多くの方が被災されました。学院祭では、その方々のため、緊急の募金活動を行いました。多くの方にご協力を頂き、2万円を越える金額が集まりましたので、義援金として日本赤十字社を通じて送りました。また、本校では幼稚園や小学校も一緒に取り組む「アサンプションチャリティデイ」というチャリティバザーがあります。このイベントでは、神戸にある小児がんの専門病院「チャイルド・ケモ・ハウス」の支援のため、Tシャツを販売します。この活動は先輩方も取り組んできたものです。その活動もあって、数年前日本初の病院ができたと聞いています。私たちも、このように長く続く活動を引き継ぎながら、新たな活動にも取り組んでいきたいと思っています。



2018-2019 年度
国際ロータリー第 2660 地区

各インタークラブ名簿

清風学園インタークトクラブ

ADDRESS : 〒543-0031 大阪市天王寺区石ヶ辻町 12-16

PHONE : 06-6771-5757 FAX 06-6772-3882

SPONSOR CLUB : 大阪南ロータリークラブ

ADDRESS : 〒556-0011 大阪市浪速区難波中 1-12-5 難波室町ビル 8 階

PHONE : 06-6647-6236 FAX 06-6647-6237

FOUNDED : 1975 年 7 月 22 日

大阪南ロータリークラブ インタークト委員会

| 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 |
|--------|------|-------|----|--------|----|
| 木下 仁湊 | 委員長 | 栗野 光章 | 委員 | 草刈 健太郎 | 委員 |
| 奥長 浩一 | 副委員長 | 今原 賢治 | 委員 | 小椋 隆史 | 委員 |
| 青山 総一郎 | 委員 | 掛川 雅仁 | 委員 | 豊川 總雄 | 委員 |

清風学園インタークトクラブ

《顧問》 儀満 光治・森田 一義・山中 菜摘

| 名 前 | 役職 | 学年 | 名 前 | 役職 | 学年 |
|--------|----|-----|--------|----|-----|
| 井垣 春澄 | | 高 1 | 矢田 隼也 | | 高 2 |
| 池下 榮之助 | | 高 1 | 山下 瑠介 | | 高 2 |
| 大谷 祥一郎 | | 高 1 | 木村 諭弥 | | 中 1 |
| 川本 穏 | | 高 1 | 小池 祐太朗 | | 中 1 |
| 栗岡 賢誠 | | 高 1 | 寒川 魁人 | | 中 1 |
| 関谷 隆明 | | 高 1 | 西脇 裕真 | | 中 1 |
| 鈴木 陸斗 | | 高 1 | 安達 賢豊 | | 中 2 |
| 前田 峻輝 | | 高 1 | 横川 智之 | | 中 2 |
| 原田 雄斗 | | 高 1 | 下永 多聞 | | 中 2 |
| 藤光 祐杜 | | 高 1 | 喜連川 智哉 | | 中 2 |
| 山本 雄大 | | 高 1 | 芝原 謙馬 | | 中 2 |
| 阿倉 雄大 | | 高 2 | 小畠 知大 | | 中 2 |
| 奥田 功太郎 | | 高 2 | 石丸 空輝 | | 中 2 |
| 岩壺 拓真 | | 高 2 | 中原 光貴 | | 中 2 |
| 神川 慶祐 | | 高 2 | 福富 和秀 | | 中 2 |
| 木村 篤弥 | | 高 2 | 木下 昂俊 | | 中 2 |
| 坂本 虎太朗 | | 高 2 | 島雄 晴士 | | 中 3 |
| 新谷 崇樹 | | 高 2 | 徐 太介 | | 中 3 |
| 島田 悠希 | | 高 2 | 野田 晃司 | | 中 3 |
| 岡所 良太 | | 高 2 | 主島 悠太 | | 中 3 |
| 日比 功太 | | 高 2 | | | |

大阪桐蔭中学・高等学校インタークトクラブ

ADDRESS : 〒574-0013 大東市中垣内 3-1-3

PHONE : 072-870-1001 FAX 072-875-3330

SPONSOR CLUB : 大東ロータリークラブ

ADDRESS : 〒574-0046 大東市赤井 1-2-10 ポップタウン住道本館 4 階

PHONE : 072-875-1200 FAX 072-875-0590

FOUNDED : 1976 年 6 月 8 日

大東ロータリークラブ インタークト委員会

| 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 |
|-------|-------|-------|----|
| 中野 隆二 | 地区委員長 | 西山 潤一 | 委員 |
| 森田 武雄 | 委員長 | 岡井 康弘 | 委員 |

大阪桐蔭中学・高等学校インタークトクラブ

《顧問》 仲谷 浩一・浦木 道史・山西 啓太

| 名 前 | 役職 | 学年 | 名 前 | 役職 | 学年 |
|-------|-----|-----|-------|----|-----|
| 岡本 莉苑 | 会長 | 高 2 | 香月 威織 | | 高 1 |
| 島田 花菜 | 会長 | 高 2 | 井崎 心優 | | 中 3 |
| 松井 泉葵 | 副会長 | 高 2 | 大西 勝文 | | 中 3 |
| 太田 明菜 | 副会長 | 高 2 | 武元 経真 | | 中 3 |
| 塚本 真帆 | 副会長 | 高 2 | 田中 佑季 | | 中 1 |
| 池山 美晴 | 幹事 | 高 2 | 北牧 もえ | | 中 1 |
| 土本 千鶴 | 幹事 | 高 2 | | | |
| 森崎 涼也 | 書記 | 中 3 | | | |
| 塙 優馬 | | 高 1 | | | |
| 宮崎 海光 | | 高 1 | | | |
| 野村 優貴 | | 高 1 | | | |
| 百地 謙馬 | | 高 1 | | | |

浪速中学校・浪速高等学校インタークトクラブ

ADDRESS : 〒558-0023 大阪市住吉区山之内 2-13-57

PHONE : 06-6693-4031 FAX 06-6693-6511

SPONSOR CLUB : 大阪帝塚山ロータリークラブ

ADDRESS : 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町 2-3-5 藤和シティスクエア 503 号室

PHONE : 06-6628-0450 FAX 06-6628-0451

FOUNDED : 1982 年 4 月 1 日

大阪帝塚山ロータリークラブ インタークト委員会

| 名 前 | 役 職 | 名 前 | 役 職 |
|-------|-----|-----|-----|
| 片山 一歩 | 委員長 | | |

浪速中学校・浪速高等学校インタークトクラブ

《顧問》 伊藤 富樹・田井 香織・西岡 真由美・黒寄 博文

| 名 前 | 役職 | 学年 | 名 前 | 役職 | 学年 |
|-------|----|-----|--------|-----|-----|
| 八木 風雅 | | 高 3 | 西浦 ちえり | | 高 2 |
| 木瀬 敏太 | | 高 3 | 服部 爽乃 | | 高 2 |
| 前田 里江 | | 高 3 | 松村 実紅 | | 高 2 |
| 濱野 奈央 | | 高 3 | 藤井 魁 | 副会長 | 高 1 |
| 山形 奈穂 | | 高 3 | 平子 咲希 | 幹事 | 高 1 |
| 藤浪 稜馨 | | 高 3 | 山本 美月 | 幹事 | 高 1 |
| 近澤 詠玲 | | 高 3 | 鈴木 将真 | | 高 1 |
| 木下 慧斗 | | 高 3 | 野村 卓矢 | | 高 1 |
| 佐藤 龍一 | | 高 3 | 竹川 航平 | | 高 1 |
| 井上 玲華 | | 高 3 | 谷上 さくら | | 高 1 |
| 東尾 萌々 | | 高 3 | 瀧谷 龍聖 | | 高 1 |
| 石井 叶大 | 会長 | 高 2 | 吹揚 智仁 | | 高 1 |
| 島田 穏 | | 高 2 | 小山 綾乃 | | 高 1 |

四天王寺高等学校・中学校インタークトクラブ

ADDRESS : 〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺 1-11-73

PHONE : 06-6772-6201 FAX 06-6773-4113

SPONSOR CLUB : 大阪天王寺ロータリークラブ

ADDRESS : 〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町 8-11 親和興産ビル 302 号

PHONE : 06-6772-5816 FAX 06-6779-7956

FOUNDED : 1983 年 3 月 17 日

大阪天王寺ロータリークラブ インタークト委員会

| 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 |
|-------|-----|------|----|------|----|
| 中島 崇 | 委員長 | 林 幸二 | 委員 | 高森 隆 | 委員 |
| 山本 隆之 | 副委員 | | | | |

四天王寺高等学校・中学校インタークトクラブ

《顧問》 岡 宏治・松本 真奈・梶本 康子

| 名 前 | 役職 | 学年 | 名 前 | 学年 | 名 前 | 学年 |
|--------|-----|-----|--------|-----|--------|-----|
| 大上 真奈 | 会 長 | 高 3 | 藤 志帆 | 高 2 | 西松 結子 | 高 2 |
| 三好 恵理花 | 会 計 | 高 3 | 宮本 奈々 | 高 2 | 兵頭 虹香 | 高 2 |
| 星野 未果 | | 高 3 | 山田 彩加 | 高 2 | 木下 あいか | 高 1 |
| 小手川 菜波 | | 高 3 | 勝村 満里奈 | 高 2 | 多田 裕貴子 | 高 1 |
| 西田 彩香 | | 高 3 | 伏見 比那子 | 高 2 | 山本 虹香 | 高 1 |
| 松岡 向日葵 | | 高 3 | 吉田 彩伽 | 高 2 | 外山 瑠那 | 高 1 |
| 松岡 璃樺 | | 高 3 | 梶浦 凪紗 | 高 2 | 藤原 彩子 | 高 1 |
| 中村 蘭紀 | | 高 2 | 中村 日菜 | 高 2 | 吉田 明里 | 高 1 |
| 枚田 杏梨 | | 高 2 | 北垣 美波 | 高 2 | 吉野 瑂記 | 高 1 |
| 山渕 美佳 | | 高 2 | 高島 歩香 | 高 2 | 稻上 陽菜 | 高 1 |
| 實 彩那 | | 高 2 | 武友 比菜乃 | 高 2 | 木村 文乃 | 高 1 |
| 山口 愛加 | | 高 2 | 鍵本 風花 | 高 2 | 片山 智裕 | 高 1 |
| 石三 由莉 | | 高 2 | 完山 百合乃 | 高 2 | 三澤 幸代 | 高 1 |
| 瓜園 千紗 | | 高 2 | 甲田 もも | 高 2 | 乾 叶佳 | 高 1 |
| 小室 実央 | | 高 2 | 頃安 瑞希 | 高 2 | 片桐 礼捺 | 高 1 |
| 中井 都 | | 高 2 | 阪上 礼奈 | 高 2 | 片山 彩愛 | 高 1 |
| 梶口 真子 | | 高 2 | 砺山 名月 | 高 2 | 志賀 未遙 | 高 1 |
| 今井 瞳 | 会 長 | 中 3 | 宮田 花 | 中 2 | 山口 こあ | 中 2 |
| 北元 虹香蘭 | 会 計 | 中 3 | 岡崎 玲奈 | 中 2 | 木村 紗 | 中 2 |
| 山下 哉喜 | | 中 3 | 関根 萌 | 中 2 | 西原 彩夏 | 中 2 |
| 野々村 優香 | | 中 2 | 谷中 梓真 | 中 2 | 盛尾 翠那 | 中 2 |
| 藤井 理子 | | 中 2 | 西 紀理子 | 中 2 | 森下 日菜子 | 中 2 |

金光八尾中学校高等学校インタークトクラブ

ADDRESS : 〒581-0022 八尾市柏村町 1-63

PHONE : 072-922-9162 FAX 072-922-4496

SPONSOR CLUB : 八尾ロータリークラブ

ADDRESS : 〒581-0006 八尾市清水町 1-1-6 八尾商工会議所 208 号室

PHONE : 072-991-2129 FAX 072-924-0010

FOUNDED : 1987 年 7 月 29 日

八尾ロータリークラブ インタークト委員会

| 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 |
|-------|------|------|----|------|----|
| 吉田 法功 | 委員長 | 西村 衛 | 委員 | 西 秀樹 | 委員 |
| 富田 宏 | 副委員長 | 友田 昭 | 委員 | | |

金光八尾中学校・高等学校インタークトクラブ

《顧問》 前田 裕子・堀口 智哉・森 祥太郎
安藤 美帆・山吹 せりな

| 名 前 | 役職 | 学年 | 名 前 | 役職 | 学年 |
|--------|----|-----|--------|----|-----|
| 小阪 直輝 | 会長 | 高 2 | 石井 洋大 | | 高 1 |
| 熊谷 健 | 幹事 | 高 2 | 井上 史章 | | 高 1 |
| 岩本 有加 | | 高 3 | 山本 温人 | | 高 1 |
| 浜田 佳奈 | | 高 3 | 迫田 和加奈 | | 高 1 |
| 柳 美初 | | 高 3 | 谷山 周 | | 高 1 |
| 阿部 亜美 | | 高 2 | 福中 綾乃 | | 高 1 |
| 角井 文哉 | | 高 2 | 堀川 真以 | | 高 1 |
| 狩野 英斗 | | 高 2 | 前川 栄乃 | | 高 1 |
| 清水 佑祐 | | 高 2 | 松田 愛子 | | 高 1 |
| 道家 鳩将 | | 高 2 | 折田 逸人 | | 高 1 |
| 古角 和詩 | | 高 2 | 芝内 風旗 | | 高 1 |
| 豊海 宏二郎 | | 高 2 | 井谷 春菜 | | 高 1 |
| 今西 美優 | | 高 2 | 川合 遥 | | 高 1 |
| 翁坂 敦士 | | 高 2 | 中原 愛礼華 | | 高 1 |
| 竹内 和穂 | | 高 2 | 藤田 沙香 | | 高 1 |
| 星島 瑠奈 | | 高 2 | | | |

相愛中学・高等学校インタークトクラブ

ADDRESS : 〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-23

PHONE : 06-6262-0621 FAX 06-6262-0534

SPONSOR CLUB : 大阪ロータリークラブ

ADDRESS : 〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-68 リーガロイヤルホテル 418 号室

PHONE : 06-6441-7930

FOUNDED : 2003 年 9 月 5 日

大阪ロータリークラブ インタークト委員会

| 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 |
|--------|------|-------|----|--------|----|
| 西村 栄一郎 | 委員長 | 川瀬 康平 | 委員 | 小浦 芳生 | 委員 |
| 笠谷 昌宏 | 副委員長 | 松岡 一郎 | 委員 | 山田 惣一郎 | 委員 |
| 田野瀬 太樹 | 副委員長 | 岡橋 克純 | 委員 | 湯木 尚二 | 委員 |

相愛中学・高等学校インタークトクラブ

《顧問》 若生 哲・福迫 司・元谷 沙織

| 名 前 | 役職 | 学年 | 名 前 | 役職 | 学年 |
|--------|----|-----|-------|-----|-----|
| 笠 真菜 | 会長 | 高 3 | 井上 萌春 | 中学会 | 中 3 |
| 本多 花 | | 高 3 | 野田 祐那 | | 中 3 |
| 松浦 華奈 | | 高 3 | 小中 凜 | | 中 3 |
| 小畠 新菜 | | 高 3 | 宮崎 瑞姫 | | 中 2 |
| 高島 未貴 | | 高 3 | 小山 侑沙 | | 中 2 |
| 浦島 菜那 | | 高 2 | 荒木 志乃 | | 中 2 |
| 小松 磨未子 | | 高 2 | 楠美 凜 | | 中 2 |
| 村田 都 | | 高 2 | | | |
| 向井 りな | | 高 2 | | | |
| 奥田 雛子 | | 高 2 | | | |
| 山田 彩未 | | 高 2 | | | |
| 森岡 風果 | | 高 1 | | | |
| 小西 綾香 | | 高 1 | | | |

大阪国際大和田中学校・高等学校インターラクタクラブ

ADDRESS : 〒570-8555 守口市藤田町 6-21-57

PHONE : 06-6904-1118

SPONSOR CLUB : 守口イブニングロータリークラブ

ADDRESS : 〒570-0038 守口市河原町 10-5 ホテル・アコーラ大阪守口 5F

PHONE : 06-6995-7440

FOUNDED : 2014年4月1日

守口イブニングロータリークラブ インターラクタクラブ委員会

| 名前 | 役職 | 名前 | 役職 |
|-------|-------------|------|--------------|
| 江端 順子 | 社会奉仕 委員長 | 伴 範子 | 青少年奉仕 委員長 |

大阪国際大和田中学校・高等学校インターラクタクラブ

《顧問》 松川 稔・玉木 壽成・北村 圓・片山 徹

| 名前 | 役職 | 学年 | 名前 | 役職 | 学年 |
|--------|----|----|--------|----|----|
| 今城 沙友理 | | 高2 | 本田 里々愛 | | 高2 |
| 渡邊 壮真 | | 高2 | 杉山 祐香 | | 高2 |
| 馬渕 夢歌 | | 高2 | 井上 愛梨 | | 高2 |
| 小坂田 佳奈 | | 高2 | 鞍留 瑞季 | | 高2 |
| 茶谷 明日香 | | 高2 | 田中 沙季 | | 高2 |
| 山口 楓華 | | 高2 | 中井 瞳 | | 高2 |
| 田中 希望 | | 高2 | 伊地知 日菜 | | 高2 |
| 高山 華奈 | | 高2 | 藤原 楓 | | 高2 |
| 福島 由唯 | | 高2 | 今井 鈴子 | | 高2 |
| 寺島 伶香 | | 高2 | 菊池 菜那 | | 高2 |
| 井上 明香 | | 高2 | 川崎 帆夏 | | 高1 |
| 三島 愛香 | | 高1 | 牧 彩奈 | | 高1 |

高槻中学校・高等学校インタークトクラブ

ADDRESS : 〒569-8505 高槻市沢良木町 2-5

PHONE : 072-671-0001 FAX 072-671-0081

SPONSOR CLUB : 高槻ロータリークラブ

ADDRESS : 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 オーロラモール高槻西武 6 階

PHONE : 072-683-1158 FAX 072-683-1174

FOUNDED : 2015 年 10 月 1 日

高槻ロータリークラブ インタークト委員会

| 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 | 名 前 | 役職 |
|-------|-----|------|------|-------|----|
| 小阪 大輔 | 委員長 | 内本 繁 | 副委員長 | 篠原 光子 | 委員 |

高槻中学校・高等学校インタークトクラブ

《顧問》 田中 敏博・畠山 昌三・加藤 廣太・川添 栄計・磯崎 陽介

| 名 前 | 役職 | 学年 | 名 前 | 役職 | 学年 |
|--------|-----|-----|--------|----|-----|
| 柳 蒼太 | 会長 | 中 3 | 福田 祐太郎 | | 高 2 |
| 張 東海 | 副会長 | 中 3 | 田中 康太 | | 高 1 |
| 藏田 ヒカリ | 副会長 | 中 2 | 弘野 恵太朗 | | 高 1 |
| 古金 優樹 | 理事 | 中 2 | 原 大典 | | 高 1 |
| 今井 健人 | | 高 2 | 讚井 裕人 | | 中 3 |
| 村上 輝直 | | 高 2 | 佐治 秀真 | | 中 3 |
| 倉場 康太 | | 高 2 | 三井 育俊 | | 中 3 |
| 新熊 璃久 | | 高 2 | 植野 里緒 | | 中 2 |
| 東郷 順也 | | 高 2 | 斎藤 大之 | | 中 2 |
| 石井 直樹 | | 高 2 | 古金 優樹 | | 中 2 |
| 湯山 蒼介 | | 高 2 | 鍋谷 遙香 | | 中 2 |
| 岡崎 亮太郎 | | 高 2 | 藏田 ヒカリ | | 中 2 |
| 武田 信弥 | | 高 2 | 大枝 優奈 | | 中 2 |
| 山崎 遼 | | 高 2 | 剣持 亜紀 | | 中 2 |
| 筒井 海人 | | 高 2 | 白井 奈々 | | 中 2 |
| 坂口 達也 | | 高 2 | 西田 怜可 | | 中 1 |
| 下村 一馬 | | 高 2 | | | |

開明中学校・高等学校インタークトクラブ

ADDRESS :〒536-0006 大阪市城東区野江 1-9-9

PHONE :06-6932-4461 FAX 06-6932-4400

SPONSOR CLUB :大阪中之島ロータリークラブ・大阪東ロータリークラブ

ADDRESS :〒534-0026 大阪市都島区網島町 9-10 太閤園内(大阪中之島 RC)

PHONE :06-6353-2215 FAX 06-6375-0915 (大阪中之島 RC)

ADDRESS :〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-50 帝国ホテル アネックス 2F(大阪東 RC)

PHONE :06-6357-5151 FAX 06-6357-5252 (大阪東 RC)

FOUNDED :2017年4月1日

大阪中之島ロータリークラブ インタークト委員会

| 名前 | 役職 | 名前 | 役職 |
|-------|-------------|------|---------------|
| 北村 譲 | 社会・青少年奉仕委員長 | 北村 薫 | インタークト 担当副 |
| 杉村 雅之 | 同上副委員長 | 辻 義光 | 青少年奉仕担当 |

大阪東ロータリークラブ インタークト委員会/青少年奉仕委員会

| 名前 | 役職 | 名前 | 役職 |
|-------|-----------|----|----|
| 野瀬 孝一 | ロータークト委員長 | | |

開明中学校・高等学校インタークトクラブ

《顧問》 三本杉 博美・森 公亮

| 名前 | 役職 | 学年 | 名前 | 役職 | 学年 |
|--------|-----|----|--------|----|----|
| 良原 梶保 | 会長 | 高2 | 中村 怜央 | | 中3 |
| 藤岡 あやね | 副会長 | 高2 | 西川 拓志 | | 中3 |
| 原田 真維佳 | | 高2 | 原 淳裕 | | 中3 |
| 松下 励 | | 高2 | 日高 善 | | 中3 |
| 山口 優花 | | 高2 | 松浦 由依 | | 中3 |
| 池本 里奈 | | 高1 | 松本 幸介 | | 中3 |
| 中井 愛美 | | 高1 | 森川 泰成 | | 中3 |
| 宮崎 友里愛 | | 高1 | 森川 真有 | | 中3 |
| 安田 彩瑛 | | 高1 | 森山 輝 | | 中3 |
| 河本 聖己 | 幹事 | 中3 | 矢鋪 廉 | | 中3 |
| 宇谷 怜央奈 | | 中3 | 山田 慶次郎 | | 中3 |
| 岡本 士 | | 中3 | 北川 瑞葉 | | 中2 |
| 木下 知香 | | 中3 | 向井 美琴 | | 中2 |
| 嶋村 明日香 | | 中3 | 森脇 杏珈 | | 中2 |
| 杉原 紀花 | | 中3 | 辻本 晶 | | 中1 |
| 鈴木 廉太郎 | | 中3 | 右橋 和希 | | 中1 |
| 谷光 菜乃 | | 中3 | | | |

アサンプション国際中学校高等学校インターラクトクラブ

ADDRESS : 〒562-8543 大阪府箕面市如意谷 1 丁目 13 番 23 号

PHONE : 072-721-3080 FAX 072-723-8880

SPONSOR CLUB : 池田くれはロータリークラブ

ADDRESS : 〒563-0025 池田市城南 1-1-1 池田商工会議所 2 階

PHONE : 072-753-5353 FAX 072-751-9080

FOUNDED : 2018 年 7 月 1 日

池田くれはロータリークラブ インターアクト委員会

| 名 前 | 役 職 | 名 前 | 役 職 |
|-------|-----|--------|------|
| 田中 隆弥 | 委員長 | 高原 誠一郎 | 副委員長 |
| 乾 穎則 | 委員 | 今井 卓哉 | 委員 |
| 沢田 武司 | 委員 | 中西 博之 | 委員 |
| 坂田 妙子 | 委員 | 奥山 裕治 | 委員 |

アサンプション国際中学校高等学校インターラクトクラブ

**国際ロータリー第 2660 地区 インターアクトクラブ
ローテーション表（予定）**

| 年度 | 年次大会 新入生歓迎会 当番校 | 海外研修 当番校 | スクラム当番校 | 委員長 |
|---------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------|
| 2018-19 | 浪速 大阪帝塚山 RC | 大阪国際大和田 守口イブニング RC | 金光八尾 八尾 RC | 大東 RC |
| 2019-20 | 四天王寺 大阪天王寺 RC | 高槻 高槻 RC | 清風 大阪南 RC | 大阪天王寺 RC |
| 2020-21 | 大阪国際大和田 守口イブニング RC | 金光八尾 八尾 RC | 大阪桐蔭 大東 RC | 守口イブニング RC |
| 2021-22 | 高槻 高槻 RC | 清風 大阪南 RC | 開明 大阪中之島 RC 大阪東 RC | 高槻 RC |
| 2022-23 | 金光八尾 八尾 RC | 大阪桐蔭 大東 RC | アサンプション 池田くれは RC | 八尾 RC |
| 2023-24 | 清風 大阪南 RC | 開明 大阪中之島 RC 大阪東 RC | 相愛 大阪 RC | 大阪南 RC |
| 2024-25 | 大阪桐蔭 大東 RC | アサンプション 池田くれは RC | 浪速 大阪帝塚山 RC | 大東 RC |
| 2025-26 | 開明 大阪中之島 RC 大阪東 RC | 相愛 大阪 RC | 四天王寺 大阪天王寺 RC | 大阪中之島 RC 大阪東 RC |
| 2026-27 | アサンプション 池田くれは RC | 浪速 大阪帝塚山 RC | 大阪国際大和田 守口イブニング RC | 池田くれは RC |
| 2027-28 | 相愛 大阪 RC | 四天王寺 大阪天王寺 RC | 高槻 高槻 RC | 大阪 RC |

編集後記

本年度も新入生歓迎会、海外研修、年次大会と、インタークトの年中行事を無事に終えることができました。新入生歓迎会では、生徒はそれぞれ訪れた先で楽しい学びを行い、まさにテーマ通り、大阪を発見していました。海外研修では、日本にいては分からぬ現地の様子・現地と日本との関係を肌で感じました。年次大会では、日本赤十字社による講演を聞き、映像を見て、世界には支援を必要としている地がまだまだ多いことを知り、グループワークを通じて、自分に何ができるかを考える生徒が多くいました。インタークトの活動とは、学校の授業ではなかなか学べないものの、これから社会で生きていく上で身につけてほしいことを多く吸収できるものだと、毎年感じさせられます。

このような活動ができるのも、幹事校の顧問の先生方やインタークトの企画・準備に加え、ロータリアンの方々やガバナー事務所の協力があって初めて成立するものであります、活動に関わるすべての方々に感謝申し上げます。

さて、年次大会で他校の活動報告の充実ぶりに毎年感銘を受ける本校インタークトクラブですが、今年度初めて、大阪府の主催するグローバル職業体験プログラムに約半数の部員が参加しました。また、八尾ロータリークラブの紹介で、NPOのDAREDEMO HEROより派遣されたフィリピンの聰明な生徒との交流会もありました。どちらの活動も生徒には大きな刺激になったようで、伝えたいことはあるのに上手く伝えられない英語力の足りなさを感じていました。しかし、それでも何とか伝えようとする姿勢は、ひしひしと伝わってきました。年次大会の発表を見ていたり、自分たちの思いを発信したいという、生徒たちの気持ちの強さには驚くべきものがあります。このような思いをかなえる場がインタークトには多くあるように思います。今後も、このような活動を継続できるようにと考えます。

最後になりましたが、SCRUMの編集・発刊にあたり、慣れない顧問を助けていただきましたロータリアンの皆様、各校インタークト及び顧問の先生方、ガバナー事務所の皆様には改めて深い感謝を申し上げます。ありがとうございました。

金光八尾中学・高等学校
インタークトクラブ顧問一同

発 行 国際ロータリー第 2660 地区インターラクト委員会
担当校 金光八尾中学校高等学校
編集者 中野 隆二（地区委員長）
発行日 2019 年 3 月

Seifu Gakuen Interact Club

Osaka Toin Junior and Senior High School Interact Club

Naniwa Junior and Senior High School Interact Club

Shitennoji Junior and Senior High School Interact Club

Konko Yao Junior and Senior High School Interact Club

Soai Junior and Senior High School Interact Club

Osaka International Owada Junior and Senior High School Interact Club

Takatsuki Junior and Senior High School Interact Club

Kaimei Junior and Senior High School Interact Club

Assumption Kokusai Junior & Senior High School Interact Club